京城日報
朝刊
京城府太平通一丁目三十一番地　發行所　合資會社京城日報社
編輯兼發行人　高宮太平　印刷人　仲野鎭雄

半島の士氣旺盛
田中總監帝都で語る

【東京電話】第八十二臨時議會に出席のため上京の田中政務總監は松坂秘書官を帶同、十三日午後三時廿五分東京驛着の「富士」で入京した、總監は上京の途次、沼津から總督府の水田財務局長と議會對策について一時間餘に亘つて要談ののち車中往訪の記者と約廿分餘會見したが、長途の旅にも些かの疲れもみせず、前議會の際とは見違へるほど元氣で開口一番、決戰下朝鮮の國民士氣が敵擊滅に燃えていよいよ旺盛なることを強調、同胞二千五百萬に總督の信念を寄せてゐる信念を明かにした、就中朝鮮の食糧問題についての施策所信闡明、企業整備に對する着實なる方針、この二點は日に月に內外地一元化の實行が促進されつゝある今日、內地各方面に於ても多大の好感と信頼の念を與へるものといへよう、談話內容左の如し

周知の如く統理の根幹として國民錬成に力を注ぎ大いにその實効を舉げてゐるが單に濟東人とはいはず全朝鮮の總意を要望する意味で山本元帥國葬の六月五日を期して總蹶起運動を起し時に主任級以上のものが率先陣頭に起つやう指導すべくやつてゐるが、さきに山本元帥の壯烈なる戰死の報に接し、またアツツ島の報に接し、事ごとにつけ決戰にのぞむ半島の士氣はいよいよ旺盛だ

◇食糧管理についてはかねて米價を引上げるとも、また管理強化の考へも持つてゐた、今議會に提出される特別會計設置と共に一層右の方針を徹底して行きたい

◇企業整備については當然朝鮮も企業整備令要綱に順應することになるが朝鮮の特殊事情は尊重しなければならぬ、いまのところ金融は全面的に整理したが他の面ではやつてゐない、要するに朝鮮の經濟の根本は日用品を初めとして內地依存を全く放棄して自給自足することが立前であつて企業整備もこの點から考へられなければならぬが朝鮮工業、金融に亘つての根本方針は維持育成にあるけれども修正を加へざるを得なくなつたところは整理しなければならぬのでいはば整備作整理とでもいふところである

米潜水艦二隻喪失

【ブエノスアイレス十日同盟】ワシントン來電、米國海軍省は十二日米海軍潜水艦グラムパス（一四七五トン）およびアンバージャックの二隻は哨戒任務に出動したまま現在に至るも基地に歸還せず喪失したと推定されると發表した

蒙疆地區の綜合戰果

【張家口十二日同盟】蒙疆地區における〇〇部隊五月中の綜合戰果次の通り
交戰回數八七、交戰敵兵力七、六〇一、敵遺棄屍體六六二、俘虜一〇九、主なる鹵獲品輕機二、銃一六三、洋砲七

明治神宮、靖國神社へ參拜

【東京電話】十三日上京の田中政務總監は着京後直ちに總督府東京事務所に入り一たん休憩後宮中に參內、記帳を終へて明治神宮ならびに靖國神社に參拜同五時歸宅した

あす臨時議會召集
決戰段階へ一億總進軍體制整備

【東京電話】第八十二臨時議會は明十五日をもつて召集される、今次議會は戰局の決戰段階に對處し戰力の飛躍的增强を促進すべき企業整備戰時食糧增産對策など緊急重要諸懸案の法律案ならびにこれに伴ふ豫算案を提案して議會の協贊を求めるとゝもにこの機會に國策遂行に關する諸國の所信を中外に闡明し併せて一億國民を擧つて米英擊滅に邁進する總進軍體制を整備すべき實に

歷史的 重大意義を有する議會である

しかして政府は既に議會に提出すべき企業整備、資金措置法案ほか七件、計八件を閣議決定、首相の施政方針演說草稿ならびに豫算案は十四日午前十時から臨時閣議を開いて正式決定、一切の議會準備を完了するはずであり、また議會側も政府に呼應して翼政會政務調査會を中心として貴族院は去る九日、衆議院は同十二日から調査會各部會を開催、短期議會の效率化を期して活潑なる事前審議を續けてゐる、他方議會の運營に就ては貴族院は各派交渉會により衆議院は簡素協力化を主眼として院內機關を特設議員協議會とゝもに翼政會では十四日午後二時から本部で代議士會を開催、同部總裁、前田總務會長、金光政調會長から對議會基本態度、運營方針を說明向ふところを指示することゝなつてゐる、また十五日召集日および十六日の開院式當日の議事順序については

衆議院 は十二日の議員協議會で決定したが、貴族院は十五日午前各派交渉會を開いて決定する豫定である

かくて十五日は兩院とも午前九時參集、直ちに成立集會を行ひ議席部屬および各部の部長、理事は前第八十一通常議會通り踏襲することゝし即日成立をつげこの旨政府に通告、十六日には開院式終了直後兩院とも本會議を開き首相の施政方針演說を迎へる豫定でまづ貴族院は同日午後二時頃開會、[illegible]首相の演說について陸海兩相の戰況報告が行はれ、これに對し皇軍に對する感謝激勵の決議案を上程全會一致可決して散會するが、衆議院は同四時頃本會議を開き貴族院同樣、首相演說、戰況報告、感謝決議の議決について直ちに日程に入り政府提出案を順次上程提案理由の說明あつて委員附託とし同夜中豫算委員會をはじめ政府提出法律案八件を三つの特別委員會に附託してこれを開會、委員長、理事を互選するが

貴族院 の職議を醞釀して道、府縣會議員などの任期延長に關する法律案および昭和十七年度法律第二十三號中改正法律案（臨海軍會計法改正）の二件は即決の議をもつて同夜中に仕上げ貴族院に送付し短期議會の要諦に應へる意氣込である

なほこの間兩院は開院式に賜るべき勅語奉答文の議事および衆議院は全院委員長、各常任委員長選擧を行ふことゝなつてゐる、かくて衆議院は十六七の兩日に亘つて本格的審議を進め十七日中に一切の政府案を議了貴族院に送付、貴族院は十七日前期二件十八日は衆議院送付の重要案件に審議の主力を集中會期の延長を見ることなく議了せんとする態勢であり衆議院は特に決戰時局に對し戰力增强、米英擊滅に寄せる一億の總意を議會に反映せしめ議會を通じて擧國

總進軍 體制を全世界に宣言すべく一億敢鬪貫徹（假稱）に關する決議案を上程し全會一致可決することに決しており議會開設以來の異例たる東條首相のみの施政方針演說による帝國所信の強力的闡明と相俟つて議會側の協力かつ建設的審議、運營によつて所期の成果をあげ歷史的使命を完遂することが期待されてゐる

ニューギニヤに悲鳴
エバット大損害を放送

【ブエノスアイレス十一日同盟】ニューヨーク來電＝米國訪問中の濠洲外相エバットは十一日ニューヨークから全米にラジオ放送を行ひ西南太平洋方面における戰鬪が困難なる旨を次の如く強調した

西南太平洋で反樞軸軍は苦戰してゐる、日本軍は決して死を恐れぬ軍隊であり而も地勢の險峻なるに加へて氣候も惡くこの結果反樞軸側兵員の損耗は極めて甚大である、例へば熱帶病で斃れる兵員の數は現在の戰鬪で失はれるものの數の四乃至五倍に達しこれらの戰病死者を入れるとニューギニヤ作戰における兵員の損害はチユニジヤ戰の死傷者を凌駕するほどの大損害を受けてゐる

京日論壇
導く者の心構へ
鈴川壽男

節令一億總進軍の態勢下、最も肝腎なことは、畏くも詔勅に遂し給ふ、億兆の協心戮力これである。民一億よく心を一にし力を竭す爲に、まこと互に相勵まし相戒めなくてはならぬ。されはこそお互に、正しく導き、又正しく導かるゝ心構への大切なること、亦今日の如く切なるは未だ嘗て有らざるところである。

導く者の心構へにつき管の如く例話を須ひて、敢て逐縷親切の言を昆する。殊に組織の末々、各々の職場々々に於いて指導に當る人人に——。

◇

幕末藝州の勤王僧として活躍した宇都宮默霖は、所謂『一筆義旗を擧ぐ』の信念の下に、孤身天下を遊說し、勤王の大義を說き、倒幕のやむべからざるを唱へた。生涯の說を爲す八千回、交友三千と稱し、眞に純忠無比、而して慷慨激越の志士であつたが、彼は若くして病み、不幸聾となつた。聞えず又物言ひ得なかつたのである。然るに不思議と、幾たびも權府捕吏の手を巧に遁れ得たのみならず、志士達の間に未だ嘗て知らぬ權謀の機密などをいち早く探知し、朋友たちを啞然たらしむることしばしばであつた。

一日人あつて彼に、彼が聾者にしてしかも常人に超ゆるの機敏あるの所以何れにあるかを訊ねたところ、默霖が紙を展べ筆を採つて認めたその文字に曰く

『不聞於耳』

『俺は耳が聞えぬ、然し心まで聾にはなつて居ないよ』といふのである。彼は恐らく常に『心耳』を澄まして天下の形勢を窺つてゐたのであらう。

さて人を、世を導く者のその『導く』とは、命令したり叱咤したりすることではなく、必ずや人の心に訴へること、人の心を動かすことでなくてはならぬ。肺肝に徹せしめ、心臟を貫くのでなくてはならぬのである。此にかてか私は導く者が導かるゝ者を以て凡よ『心聾せず』と考ふるか否かゞ、指導の當否の正に大切な分岐點となると思ふのである。即ち指導者は須く世人悉く『未聾於心』と確信しなくてはならぬと信ずるものである。導くことその宜しきを得れば導かるゝもの、心に聞かしめ、其の心を啓き得るの確信を以てこれを說き、これを諭へなくてはならないのである。

翻つて目今の實情を見るに、導く者或は『服することは即ち及び難し、たゞ命ぜんのみ』の態度『鄙無なるや否や、皆しこれ有りとせば、これ指導に於ける邪道である。常に深く戒慎を要するところではあるまいか。時流の意に制せられ、事務の繁に逐はれて、知らず識らず、とかくに陥り易き通弊である。信ぜず人間耳悉く聾すとは（王陽明）

こそ指導者の大慈悲心でなくてはならぬ。

◇

石田梅巖は所謂石門心學の開拓者であるが、ある時門弟を誘ひ觀月の野遊を試みた。石門心學の根本概念の思想とは凡そ背反するとの見地から、人之れを詰問したところ、彼答へて

今日の清興、勵みを加へて以て相圖し、道に入るの機緣となさん爲なり（意）

といつたといふ。『身の樂を止むるには螻虫の如く宥合せの衣服を着ると我を立てよ』

といつたその極識の言葉としては大いに味ふべきではあるまいか。

彼は道を說くには須く適切なる途を用ひよといふのである。

世話にも『人を見て法を說く』と云ふ。聞く者をして成る程と深く首肯せしむることこそ指導者としての親切心でなくてはならぬ。眞向大上段のみにては、到底其の協心戮力の環境を現成し得ないのである。現前の時局は固より深刻決戰である。然も他面長期建設であることをも忘れてはならぬ。指導者の心構へが焦慮に驅られ、浮薄淺慮となることは、大東亞建設聖業完遂のため切に戒めなくてはならぬと思ふ。

◇

名將宣川路聖謨は、幕臣にあつたが尊王の志極めて厚い忠誠の士であつた。しかも德川幕府の終焉に當つて、從容自殺して主家に殉じたその節義は痛く人を感動せしむるものがあつた。彼がかの世に著聞する仙石騷動に快刀亂麻の處斷を見せた際のこと、忠僕斧吉の取調べに當つて述べた言葉に一

『汝は白洲に坐して時々時ずれ我れ階上に在りて汝を時ゝ時すれども、汝が忠義ゆめく我が及ぶところにあらず……』

といふのがある。一下僕に對してその忠義心において自らの遠く及ばざるところと歎賞した川路の心構へ、私は指導者たるもの常にこれ無かるべからずと切に思はしめらるゝのである。人を導ふるに熱誠の餘る、あまり、動もすれば大言を弄ふる者我れ獨りなるかの如き誤謬の言辭に墮ることは嚴に否みなくてはならぬ。（節へば非國民などとの語句が、與ふる民衆の如何に深刻なるか、再思三考を要する）導く者が導かるゝ者にも亦、われに勝るとも劣らざる忠誠心あることを常に銘記して部下に臨むとき、そこに眞の人和相通じて、忠恕の赤誠火と燃え燃ゆるに至るのである。私は半島二千五百萬悉くの播なき大忠誠心を確信しての指導こそ、最も望ましきところと思ふものである。

◇

人の心に訴ふる指導、その人を見ての指導、人の赤心を信じての指導、私は今日導く者の心構へが多くこの邊にあることを喜ぶものである。そして益々その深化を希んことを切望するものである。

なほ、事は導かるゝ者の側に於ても同樣に云ひ得る。心を以て聞き、自らに當てゝ聞くことこそ、導かるゝ者の心構へであらねばならない。

所說の拙劣に終始したことをお詫び致します。（筆者は朝鮮火災社長）

上陸用舟艇猛爆
獨空軍スーサ港襲擊

【ベルリン十二日同盟】獨軍當局は十二日次の通り發表した
六月十日夜獨空軍爆擊機隊はチユニジヤのスーサ港を空襲同港西部水域に碇泊中の反樞軸軍上陸用舟艇多數に巨彈を浴せまた同港北部ならびに港灣施設に猛攻擊大破壞を起させた、更に同港入口に碇泊中の船舶二隻合計六萬五千トンに直擊彈を浴せ大損傷を與へた

伊、パ島降伏確認

【ローマ十二日同盟】イタリー軍司令部は十二日公報をもつて北阿反樞軸軍司令部のパンテラリヤ島降伏に關する發表を確認した

投降勸告拒否
ラ島の伊軍頑强に抵抗

【ローマ十二日同盟】イタリー軍司令部は十二日左の公報を發表した
反樞軸軍はラムペドウサ島に對し猛攻擊を集中するとともに投降勸告を行つたが同島の守備部隊は右勸告を斷乎拒否した

【リスボン十二日同盟】アルジエー來電によれば反樞軸軍は十一日パンテラリヤ島の降伏を機に同方面の空軍力をラムペドウサ島攻擊にふり向け海空呼應して猛烈な攻擊を開始したといはれる、北阿反樞軸軍司令官アイゼンハウアーならびに英地中海艦隊司令長官カニンガムは自ら巡洋艦に搭乘して作戰の指揮に當つてゐる模樣で、すでにラムペドウサ島の守備軍に對し降伏勸告が發せられたが同島の樞軸軍は士氣極めて旺盛で堅持した敵に對し目下なほ頑強な抵抗を試みてゐると傳へられる

ラ島遂に降伏か

【リスボン十二日同盟】アルジエー來電によればパンテラリヤ島東南八十哩の位置にあるラムペドウサ島も反樞軸軍に降伏したと傳へられる、但し樞軸側では未だ確認してゐない

地中海の情勢深刻化

【リスボン十二日同盟】パンテラリヤ島のイタリー軍守備隊は苦難に瀕する困難な情況下に勇敢をつゞけて來十一日遂に刀折れ矢盡きて降伏したが、反樞軸側では同島陷落をもつて早くも地中海ルートの打開などと有頂天になつてゐる模樣だ、一方ロンドン來電によれば同島駐屯の海軍記者は反樞軸軍パンテラリヤ占據の意義に關し

一、同島は今後反樞軸軍のシチリヤ攻擊のため新しい海空軍前進基地となろう

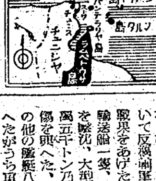
一、パンテラリヤ島を基地とする反樞軸空軍の能率が增加し海軍部隊小型艦艇の航續力が增加する

など頻りに同島の持つ戰略的價値を誇大に評價してゐるが、それは實情を無視した皮相の見解といふほかない、反樞軸側がマルタ、パンテラリヤ兩島ならびにチユニジヤといふ根據地を有してゐると同樣に樞軸軍は依然シチリヤ、サルジニヤといふ地中海において最も戰略的價値を有する島嶼を確保しており、これを基地とする樞軸海空軍の威力は決して反樞軸側の補給部隊をしてシチリヤ海峽をやすやすと通過せしめるはずはない

しかも パンテラリヤ 島の有する戰略的價値はすでにイタリー軍當局が指摘してゐることくチユニジア戰の終了後ほとんど失はれてゐる

しかしながら同島の陷落によつて地中海情勢が樞軸軍にとり更に深刻化したことは事實であり、また反樞軸空軍のシチリヤ、サルジニヤ、コルシカなどの諸島をはじめイタリー本土に對する攻擊はさらに一段と激烈化することは豫想される

艦船卅隻を擊沈破
獨空軍パ島沖で大戰果



【ベルリン十二日同盟】獨軍當局は十二日パンテラリヤ島沖における獨空軍の戰果につき次の通り發表した

十一日晝夜にわたり有力な獨空軍新型爆擊機隊はシチリヤ海峽ならびにパンテラリヤ島沖において反樞軸軍艦船を攻擊多大の戰果をあげた、即ち八千トン級輸送船一隻、上陸用舟艇十三隻を擊沈、大型貨物船五隻合計二萬五千トン乃至三萬トンに大損傷を與へた、更に巡洋艦三隻その他の艦艇八隻にも大損害を與へたがうち重巡一隻は後刻沈沒し重巡ならびに驅逐艦各一隻は戰鬪を停止するに至つた

【ベルリン十二日同盟】D・N・B通信軍事記者アルバート・ブランイターク少佐は十一日パンテラリヤ島附近水域で行はれた獨空軍の敵艦船擊滅戰の詳報を次の通り報じてゐる

獨空軍爆擊機隊は十一日午前十時から十一時にかけ急降下並に水平爆擊をもつて敵艦隊に對し第一回の攻擊を加へ敵重巡一隻は忽ちのうちに二千キロ爆彈二發をうけて大爆發を起し戰鬪不能に陷つた、正午過ぎ獨空軍の他の爆擊機隊はパンテラリヤ島東南方で嚴重に護衛された反樞軸輸送船團ならびに上陸用舟艇群に攻擊を開始し快速爆擊機隊は猛烈な砲擊を冒し敵船團に殺到、直擊彈多數を命中せしめて兵員、物資滿載の八千トン級輸送船一隻を擊沈さらに直擊彈二發を與へて五千トン級輸送船一隻を航行不能の狀態に陷らしめた、その後偵察機隊の報告により同船は沈沒狀態にあることが判明した、また多數の上陸用舟艇および上陸用特殊舟艇からなる敵舟艇群も同樣に獨空軍の攻擊をうけ直擊彈至近彈により十三隻は擊沈され他の數隻は大損害をうけた、數時間後獨空軍爆擊機隊は更にパンテラリヤ島西北において護衛された他の上陸用舟艇群を發見して攻擊重巡一隻に大型爆彈五發を命中せしめた甲板數ケ所に大爆發が起つてゐるのを望見したところから見て彈藥庫に命中彈を與へた模樣で同艦はその後沈沒したものと思はれる、さらに一隻を伴行して航行中の大型上陸用艦艇（少くとも二千トン以上）二隻にも攻擊を加へ炎上させると同時に中型および小型舟艇群を猛爆少くとも三隻を擊破した、この際上陸用舟艇を滿載した敵大型船舶一隻にも大損傷を與へた空中戰で獨空軍戰鬪機隊は英戰鬪機三機を擊墜した、夜に入り引續き獨空軍は敵輸送船團を猛襲したが現在すでに入手した報告によれば船舶一隻擊沈、二隻に損傷を與へた模樣である

ソロモンの敵基地爆擊に向ふ海鷲（海軍報道班員撮影　海軍省許可濟第一〇一一號）

啀み合ふ英米ソ
西亞の醜爭愈々擴大

【イスタンブール十二日同盟】イラン、イラク、シリヤなどの西亞諸國における英米ソ三國の出先機關は表面、親善を裝ひつゝ裏面では猛烈に勢力爭ひを續けてゐる模樣で特にイランではソ聯が英米勢力の完全驅逐を目標に策動を續けてゐるため反樞軸陣營間の確執が擴大する一方だといはれる、すなはち最近イスタンブールに達した情報を綜合すれば同方面で發生した反樞軸側の醜い內訌次の通り

一、テヘラン來電によればイラン駐屯の赤軍は最近英ソ協定による境界線を突破して五百キロほど南下し英米の管理下にあるカルニ油田地帶近傍のデズフル街まで進出したゝめ英米勢力に重大なる脅威を與へてゐる、ソ聯はまたテヘランを根據にしてイラン國內における共產主義宣傳を活潑化しその勢力伸長に躍起となつてゐる

一、ソ聯は米英の援ソ物資を受取るためイラクのバスラに大規模な出先機關を設けてゐるが最近これを擴充し同方面にソ聯勢力を植付けんと活動してゐる、これは南部のデズフル進出とともにペルシヤ灣沿岸進出工作の積極化を物語るものとされてゐる

一、ソ聯は最近國際共產黨の解散を聲明したが西アジア方面における共產主義活動は却つて激化してをりシリヤでは最近『アラビアソビエート協會』がレバノンに新本部を設けて活動を開始しこれを阻害せんとする英國出先機關との間に激しい軋轢を生じてゐるといはれる

地中海障壁全し
樞軸軍精鋭待機の姿勢

【ベルリン十二日同盟】パンテラリヤ島が反樞軸軍の掌中に陷した結果イタリー本土ならびに南歐一帶に異常な緊張感が漲つてゐるが、最近南佛地中海岸の視察を終へてベルリンに歸還した軍事記者トリアンス氏はイタリーからスペインに至る南佛沿岸の地中海防壁につき次の通り述べてゐる

獨空軍最高司令部は他の總べての場所と同樣、南佛沿岸地區においても萬全の措置を講じてゐる、獨空軍の進駐につゞいてトツト建設隊が南佛に入り地中海防禦陣地を建設したが、これは單に防禦的性質のみを有するものでなく、すでに現在では地中海における敵の重要補給線に對する攻擊基地となつてゐる、同地方では、いづれの地點においても沿岸防備力は徹底的に强化されており港灣もまた強力な要塞となつてゐる、また各地には飛行場が設けられるといふ有樣で現在この障壁の背後では樞軸軍の精鋭部隊が敵の攻擊に備へ待機の姿勢をとつてゐる

五十四機喪失
反樞軸機西部ドイツを空襲

【ベルリン十二日同盟】反樞軸空軍爆擊機隊は五月廿九日夜の西部ドイツ都市空襲以來小康狀態であつたが十一日再び西部ドイツに對し大規模の爆擊を敢行した、攻擊は主としてデユツセルドルフに向けられ同地では住宅地が爆擊の目標となつて多數の死傷者を出した外民家ならびに公共建物に損害を生じた、同日さらに米空軍の爆擊機隊はドイツ西北部の港灣を空襲主としてウイルヘルムスハーフエン兩港に對し爆擊を加へ市民に死傷者を生じた、これらの爆擊を通じ敵機は五十四台を喪失したが大半は四發爆擊機であつた

【ベルリン十二日同盟】反樞軸空軍は十一日夜西部ドイツを空襲したが、獨軍筋の言明によれば獨空軍ならびに地上砲火は侵入爆擊機のうち三十六機を擊墜した

陣地多數占領
中部地區の獨軍振ふ

【ベルリン十二日同盟】獨最高司令部は十二日次の戰況公報を發表した

一、東部戰線のクバン橋頭堡ならびにミウス河地區の獨軍突擊隊の戰鬪は依然繼續中である

一、オリヨール地區の赤軍は有力なる砲兵隊の掩護のもとに獨軍の陣地に攻擊を加へ來つたが、獨軍はこれに對して猛反擊にいで大損害を與へて擊退した

一、東部戰線中央地區の獨軍は村落百十八ならびに赤軍陣地多數を占領した

一、パンテラリヤ島の伊軍守備隊は飲料水の缺乏により海空兩方面からする敵軍の猛攻に對し遂に抵抗を停止するに至つた

更に廿九機を擊墜

【ベルリン十三日同盟】獨軍當局は反樞軸空軍が十二日夜再度西部ドイツを爆擊し來つたが、獨側はうち多數二十九機を擊墜したと十三日發表した

亞新政權、廿九ケ國が承認

【ブエノスアイレス十二日同盟】アルゼンチン政府は引續きパナマ、ホンヂユラスおよびフランス政府よりも正式に承認され、これで承認國は十二日現在合計二十九ケ國に達した、新政府の中立政策が、『嚴守』維持されると發表されたことは各方面から多大の關心を集めてゐるが、外相ストルニ提督は十一日『アルゼンチンが如何につゝ本來あらねばならぬ方向に向つて行くことは確實』と意味深長な聲明を行つた

洪牙利國防相更迭

【ブダペスト十二日同盟】ハンガリー國防相ビル モツシユ・ナギ將軍は十二日ホルテイ攝政に辭表を提出し後任國防相にはルードウイツヒ・フオン・ツアテイー・ツアテイー大將が任命された、ツアテイー新國防相は一九四二年來東部戰線にありハンガリー軍總司令官として活躍してゐた人である

日系市民の復歸案に抗議

【ブエノスアイレス十二日同盟】サンフランシスコ來電によればアメリカの敵國人敵國系市民强制移住監理官マイヤーは去る五月十四日『現在アメリカ內十ケ所に收容してゐる日系アメリカ市民は復歸させる豫定である』旨を發表したところ、太平洋岸米人間に大反撥を起しサンフランシスコ商業街組合長マーチヤンは勤勉なる日系アメリカ人の復歸を嫌つて抗議を提出したのに對し陸軍次官補マツクロイは十二日次の通り回答を行つたといはれる

原則としては收容中の日系市民を釋放する意圖はないが、アメリカ人と結婚してゐるもの或は入營中のものゝ家族などに對しては個別的に審査の上、復歸をなし得る場合がある

舊軍官學校國府に移管

【南京十三日同盟】支那事變以來日本側において管理中であつた舊軍官學校は今日正式に國府側に移管せられることゝなり、來る十五日午前十時より移管式を舉行する豫定である、なほ同校は事變前は蔣介石の官舍に使用されてゐたものである

（無料送呈）
肺病治療の原理
〇なぜ肺病となつたか
●肺病を治す藥物ありや
〇信仰と治療について
●日光と空氣の利用方法
〇土と水の利用方法
●咯血の原因と止血法
〇熱の原因と下熱方法
●セキ止め法
〇タンとネアセの療法
●不眠と安眠方法
〇下痢と便秘の治し方
●胸痛とその治療法
〇肺病は全身病なり
●家庭で出來る運動法
〇誰にでもとれる營養
●野菜と果物の療効
上記內容の肺患征服の教書を、肺病で悩む人々へ無料送呈す。この新聞名記入、ハガキで大阪府布施局私書函六 佛教修養社へ申込まれよ…

貯蓄は銃後の彈丸なり
（申込案內呈）
□何時に、如何に、今や皇軍將兵は南北五千粁、東西一萬數千粁の陸、海、空に、破竹の進擊を續けてゐる。「兵隊さん有難う！」然し、銃後の進擊も前線に一歩も後れてはならない。
□近代戰は總力戰である。武力戰であるのみならず、經濟戰である。「一億一心、勤儉貯蓄！」以て戰費の財源たる公債の消化に充てねばならない。
「勤儉貯蓄」の四字を我々銃後一億が實行するか否かが經濟戰成否の分岐點である。
□貯蓄は銀行預金あり、郵便貯金あり、公債の購入固より結構である。然し長期に亘る、強制貯蓄の意味に於て、生命保險の加入こそは時局下の貯蓄として、極めて適當と云ふべきである。
□戰費が增大すれば貯蓄の目標も亦增大する。本年度の貯蓄目標は二百七十億圓と決定された。銃後國民は前線の兵隊さんに彈丸の心配をさせる様な事があつては斷じてならない。
一億一心、前線將士の心を以て經濟戰に邁進すべきの秋である。
第一生命保險相互會社
東京市日比谷

創元社
東京神田三崎町 振替東京一五一六五
大阪北區梅ケ枝町上 振替大阪五七〇九九
林房雄著
西鄉隆盛（七）不知火の卷
定價一・七〇 〒二〇
近世日本が過つた困難と榮光の歷史を身を以て生き拔いた偉大なる指導者大西鄉の多彩な生涯を活寫した雄編の大文學、第一—六卷目下重版出來
前蒙古政府最高顧問 金井章次著
滿蒙行政瑣談
定價二・〇〇 送料一〇
重任を負ひ前後二十年の長きに亘り現地に活躍した著者が、滿蒙諸民族の表裏を特に民族社會學的見地より批判して成る現地指導者必讀の一書。

陸軍大佐 佐藤庸也著
活機戰
本書揭載に御賛同御題字を賜りたる
元帥陸軍大將男爵 武藤信義閣下
陸軍大將 南次郎閣下
陸軍大將男爵 本庄繁閣下
陸軍大將 板垣征四郎閣下
陸軍中將 土肥原賢二閣下
海軍中將 鹽澤幸一閣下
頭山滿先生
德富蘇峰先生
武藤能婦子夫人
第一部 滿洲事變 B6判 定價二・五〇 〒二〇 三五〇頁
第二部 上海事變 B6判 定價二・五〇 〒二〇 三五〇頁
第三部 滿洲國建設 B6判 定價二・〇〇 〒二〇 四五〇頁
塚本秀雄著 兵語ノ解說 A5判 三百頁 定價二・五〇 〒二〇
日本軍用圖書株式會社
東京市神田區錦町二ノ三 振替東京二七二二八

鶴書房
山縣昌夫著 戰爭と造船
工務海務院船舶部長が往時の記錄より敍し當面の重要な船舶諸問題を平易な科學的解說で興味深く述ぶ必讀の好著。價二・五〇 送一六
櫃田耕也著 美佐子と教師
川端康成氏激賞序文、百田宗治氏跋、聾啞の一少女の特殊な教育の僞らざる生長記錄であり美しい愛情の書である。價二・五〇 送一六
佐野孝著 講談五百年
民衆の古典講談の沿革史始めて成る。その發祥から今日に至る名人の藝の消長を面白く說き講談の本質を究明す。價二・五〇 送一六
佐藤垢石著 きす・黑鯛・鱸釣
陸軍中將安藤紀三郎閣下序文、日本釣魚協會推薦の好評姉妹編つり新書最新刊で、漁季の醍醐味亦格別。價二・五〇 送一六
東京日本橋久松町三一 振替東京八二三五五

中央公論社新刊
東京丸ビル五階 振替東京三四番
獨逸文化史 フライターク著 向坂逸郎譯
名著『獨逸の過去の面影』第一部中世篇。蠻族侵略から騎士道成立期まで。典雅な美裝。A5判五八六頁 價五・五〇 〒二〇 六月中旬發賣
支那 バクストン著 岡崎三郎譯
世界の耳目の焦點たる支那を嚴正な理論と豐富な實證とを以て分析解剖した古典的名著。A5判四四八頁 價五・五〇 〒二〇 六月末發賣
モスクワ攻略戰史 ミハイロフスキイ・ダニエフスキイ著 國防研究會譯
露帝アレクサンドルと皇帝ナポレオンの角逐からモスクワ炎上に至るまでの有名な戰史の兵學的論究。A5判五八六頁 價五・五〇 〒二〇 六月末發賣
日夏耿之介選集 日夏耿之介著
絢爛孤高の詩人學者また趣味人として三十年に及ぶ多彩にして絢爛たる珠玉の名品を自選。B6判一〇一六頁 價六・五〇 〒三〇 六月末發賣
開墾 萬寶山部落建設記 張赫宙著
かの有名なる萬寶山事件より萬寶山に落着くまでの半島農民の受難の苦闘史、たくましい人間記錄である。B6判三五〇頁 價二・八〇 〒二〇 近日發賣
巴里に死す 芹澤光治良著
在りし日の巴里に學ぶ日本の女性とその凄の死。世界の古都を背景に華麗なる日本の母性愛を描く。B6判三〇四頁 價二・二〇 〒二〇 近日發賣

社説 田植祭に方りて

一

第十六回勸農記念日を迎へて今年も敬虔なる田植祭が各地に執り行はれる。數年來全鮮は昨年未曾有の天災により食糧事情に著しき異變を生じたが、小磯總督以下爲政の局に當る者の萬難を排しての對應策と、之に呼應する二千五百萬民衆の眞摯敢闘により『一人の死者をも生ずることなく』難關を突破し漸く愁眉を開き得たことは我等の感激に堪へない所である。然し麥の生産によつて食糧問題が全面的に解決するのではなく、依然今秋の米穀の産出に俟たねばならないこと言ふまでもなく、從つて向後數ケ月間は現在以上の緊張の繼續を覺悟せねばならないのである。

二

米作の條件には人爲的要素の諸要素のある中で特に五風十雨の天候に左右される分野が極めて大きい。長期に亙る天候を豫知し得ざる現在に於ては之のみは人力の如何ともし得ざる所であるが、又一面にはそれ相當の努力によつて災害を緩和し克服することも可能である。水害の防禦、旱害に對處するの施設は農事に携はる者の當然なさねばならぬことである。勸農といふ名稱と光榮を有せられながら平時農民諸君なる此の方面に對する準備と覺悟に於て遺憾の點がなかつたであらうか。來らざるを希はず待つあるを恃むは戰ひの道に於ける心得たるのみならず實に農民道にも必要ならるべきものである。昭和十四年の旱害と昨年の旱水害とにより手痛き試煉の鞭を加へられた經驗を今年以後には大に活用せねばならない。徒らに天を仰いで一喜一憂するが如き不態な爲體は斷じてなすべきではない

三

決戰下において食糧は實に不可缺、最精鋭の武器である。之なくしては如何に陸海空の戰闘用武器を生産し得ても、それを完全に使用すること能はざるのみならず、その武器製造にも亦食糧は基盤を爲すものである。玆に於てか田圃に勵耕する農民の努力は實に最大の戰爭資源確保の崇高なる國家事業である。農業も亦一種の營利企業なるかの如き拔かをして來たことは過去に於ける大きな過誤の一つで天祖の御神勅を忘れた政治の罪であつた。

四

由來我が國は農を以て立國の大本とせられて居ることは歷朝の詔勅の中にも拜することが出來る。崇神天皇の池溝を開くの詔に『農は天下の大本なり。民の恃みて以て生くる所なり…』とあり、繼體天皇は『朕聞く、士當年にして耕さざるものあるときは則ち天下其の飢を受くることあり、女當年にして績まざるものあれば天下其の寒を受くることあり。故に帝王躬ら耕して農業を勸め皇妃親ら蠶ひて桑序を勉めたまふ……』と仰せられ、宣化天皇は『食は天下の本なり。黄金萬貫ありとも飢を療すべからず。白玉千箱ありとも何ぞ能く冷を救はむ』と宣せられてゐる。

五

仁德天皇の御事績は遍く知られてゐる所で茲に擧げる迄もあるまい。斯く列聖の畏き御思召を歷史の中に拜し、顧つて現下の急迫せる國情に顧るとき農民道の方向は自然として開けて來るであらう。半島三百萬戸の農家は、陛下の元元として陸海の戰略に立つ皇國の要諦を擔つてゐるのである。鍬は銃、鋤は劍、而して敵彈は雨注してゐることを思ひ、人力の極限を盡して二千八百萬石收穫を目標に逞しく起るべき秋が來た。今日の田植祭も神前に上るべく之に方りて、その加護を祈り、農業征戰の首途を壽ぎ雄渾に躍進するものである。

和平陣參加聲明に 一般市民も南京へ歸還を希望 重慶脱出青年の話

【開封十二日同盟】かつては重慶の抗日宣傳者として活躍してゐた張光由は國府參戰後のわが對華政策の新展開によつてその抗戰の無意味なことを悟りこの程重慶を脱出、開封に到着した、張君は支那事變勃發當時は早稲田大學に留學してゐたが歸國後は西安、洛陽を經て重慶に入り今日まで抗戰陣營の尖鋭分子として活躍してゐたものであるが以下は張君の語る最近の重慶である

重慶では日本軍の爆撃を恐れて政府各機關は全部郊外の小さな部落民の家に散在してゐる、郊外といつても自動車で一時間もかかるやうな地點である、今日の重慶はこれらの全地域を含めて總稱してゐるので戰前廿萬の人口が現在では百萬となつてゐる、日本軍の空襲と重慶は擧げて

神經衰弱 に陥つてしまふ、日本機空襲の第一報が入つて來ると重慶を圍む山の上に建てられた櫓の上に赤い玉が一つのぼる、これが警戒警報で日本機がいよいよ四川省境を通過侵入して來たの報が入ると更に一つの赤い玉があげられる、これが空襲警報でこれがのぼると民衆は壕へ壕へと避難するのである、一昨年避難民二萬人が壕内で窒息して死んだ事件があつたが重慶側はこれを利用して日本航空部隊は無辜の民衆を殺戮したと逆宣傳を行つた、あの事件の眞相はあの日

日本機が 次から次へと來襲したので防空壕内數十萬の避難民は外へ出ることが出來ず、そのうちに密閉された壕の中がだんだん息苦しくなつて、ふらふらになつた避難民が、出口の軍人に開門を迫つたが遂に開かれずに民衆は苦しまぎれに出口へと押し寄せたが、內側からねぢつてゐる扉は、內部の大群衆に壓され開くことが出來ず、民衆は次々に窒息し遂に窒息者二萬に及ぶ悲慘な惨事を惹起したのである

これは空襲により起つた事件ではなく適宜の處置を誤つた重慶軍の責任であり統制なき民衆が自から招いた結果であつた、重慶當局が如何に強がりや逆宣傳をやつてみても事實に違ふことが多いので民衆はだんだん信用しなくなつて來た、この事實は

一般民衆 よりも政府公務員達の間に濃厚となり政府の發表があればすぐその裏を調べるやうになり逆宣傳もその効果が薄くなつて來た、また政府側でもその點を察知し公務員の氣分を轉換する工作と將來への希望を繋がさせる一石二鳥の策として遷都計劃なるものを各機關に命令してゐる

遷都とは南京へ都を移すといふのであり、その內容は政治、經濟、鐵道、航空などをはじめ明年度から準備工作を開始するといふのである、しかし公務員達はただ一人としてこれが實現を信じてゐるものはない

東條首相 が南京、新京、比島などを訪問した時は重慶では大騒ぎを演じたがこれに反して重慶における對英米の人氣は絶無となつた、日本が南京政府に租界を返附すると聲明した時大公報は英米に喰つてかかり英米を狼狽せしめまた今回英國のビルマ奪回の呼號なども重慶側では誰一人として信ずる者はゐなかつた、對米人氣は英ソに供給する

軍需物資 の何パーセントにも足りない量しか送つて來ないので非常に悪く、結局重慶の他力本願主義を早く清算して自力打開の途を講じなければならないといふ機運が釀まつてゐる

龐炳勳、孫殿英將軍以下七萬の軍隊が

和平陣營 に參加したといふ記事が重慶大公報その他各紙に傳へられて北支方面から來てゐる重慶市民の間に急に歸京熱が持ち上つて來た、わたくしは洛陽に着いた時龐炳勳將軍の放送する和平參加の聲明を聞いたが、重慶要人達に大きな影響を與へたことは事實で、一般市民もまた和平地區への歸還の希望を強化してゐる、重慶の物價は暴騰の一途を辿り洋服(毛織物)一着が法幣五千元もする、普通の公務員では到底洋服の新調など思ひも寄らぬ

敵米英打倒へ 國內戰線の强化 野村前大使甲府で講演

【甲府電話】前駐米大使野村吉三郎大將は十三日午後一時から甲府市縣立甲府中學校講堂で開かれた山梨縣教育會定期總會に臨み『私の見る敵米國』と題する講演を一時間半にわたつて行ひ、デモクラシーの國敵米英國さへも國內生產力の瓜爪までを戰爭目的に振向けてゐるときわれわれ銃後國民は總力をあげて生產陣に乘出し戰爭が長期化すれば國內戰線をますます強化しなければならぬと說き聽衆に深い感銘を與へた

徴兵忌避者に 重慶死刑處分

【上海十三日[illegible]】相次ぐ敗戰と抗戰名目の喪失により重慶軍は兵力の大消耗と逃亡者續出し戰力の著しい低下は蔽ふべくもなくこれが補充に躍起となつてゐるが、同地に達した情報によれば重慶軍事當局は十二日本年五月改正公布した妨害兵役法治罪條例第五條を拔擧して公然徴兵忌避者に對しては死刑、無期乃至七年以上の有期徒刑に處し、また身代りになることを引受けたる者もまた同罪なる旨を重ねて強調し取締まる強硬手段をもつて徴兵難を打開せんと焦慮してゐるといはれる

皇威洽しナツナ諸島 こゝにもある南の幸

【クチン十三日同盟】南支那海と印度洋が握手するところすなはちマライ半島とスマトラ、ボルネオ兩島が相接せんとする海面に三つの大きな島嶼がある、東から行つてピンタン、アナンバスおよびナツナの諸島がそれである、ナツナ諸島は南支那海の南西部、北緯二、五度から五度、東經一〇七、五度から一〇九度に位置するところである、占領前はピンタン、アナンバスの各島と同じく蘭領であつたが大東亞戰爭勃發後間もなくわが海軍陸戰隊の手によつて和蘭兵は驅逐されそのまま北ボルネオ軍政の管轄下に入りクチン州の一部に編入されたのを機會に北ボルネオ軍政府ではナツナ諸島の綿密なる調査を行ふことになり馬奈木敬信少將以下軍官民卅八名から成る調査隊を編成去る五月十六日以來大スコール、暗礁の惡條件と鬪ひながら遂にスラサン、パンジヤン、スピケチル、スピブツサール、ミダイなどの南ナツナ諸島は勿論大ナツナ島北端ダトー岬、[illegible]上陸の地ラナイおよび最北部ラウト島などを隈なく探險した、この間調査隊は原住民の大歡迎をうけ蘭領時代の貴重なる資料記錄などを收め同月卅日〇〇に歸還した、以下一行の調査による各般の見聞記を綜合して記すことにする

一行は馬奈木少將以下山田護兵少佐、吉原囑託、和谷大尉、菅原少佐等で去る五月十六日〇〇を出發スラサン、パンジヤン、スピケチル、スピブツサール、ミダイの南ナツナ群島から大ナツナ島およびスダナラ、ラウトの諸島の順に調査を行つた、ナツナ諸島は人口一萬五千と推定されてゐるが戰前オランダはこれに對し餘り關心をもつてゐなかつたが日米會談の前後から蘭印ボルネオのポンデヤナツクからインドネシヤ兵を主とした一個中隊をナツナ島に派遣しラナイに駐屯せしめた、昭和十七年六月廿二日わが海軍陸戰隊はラナイに敵前上陸したが早くも敵兵は山岳地帶に遁走、間もなく日本の威風に恐れをなしたインドネシヤ兵は上官の和蘭人將校およびその下士官を銃殺してわが方に降伏したのである、又さきにはソ聯船が難破し女を混へた三十名足らずの船員達はナツナ島へ漂着したが昭和十七年十一月皇軍の溫い救ひの手に助けられ現在某地に保護されてゐる、和蘭は從來名目だけはナツナ島を領有してゐたが何ら目ぼしい施策を行はなかつた

スラサン島 この島は珊瑚礁で作られた群島で人口約二千七百、蘭領時代はアミール(部長)の下にダトーカヤ、アングル(部落長)書記、巡警などが統治し住民は大體水上家屋に住んでゐる、大體ナツナ島全島は花崗岩より成つてゐるが、スラサン島にはこのほか亞氣石があるものと見られる、また古から同島には水稻耕作が出來てゐたが一般に米の不足を告げてゐる、熱帶風に常に荒されてゐるため丁香が處々に咲いてゐる

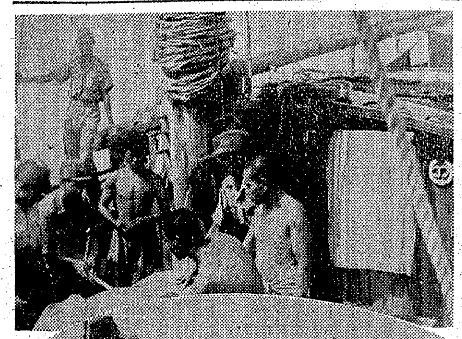
パンジヤン島 人口は二百八十名、他に支那人が住んでゐる、海岸線は椰子樹で蔽はれ原住民は猿を使つて巧みに椰子の實をとる氣風がある、同島の主要產物は椰子油、サゴ、澱粉タピオカが多いのに驚く、はじめて日本人が上陸したといふので大變な歡迎振りだつた、豚、魚類などは自給自足してゐるが米は不足してゐる

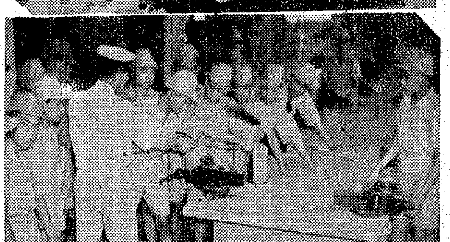
スピケチル島 およびスピブツサール島 人口はスピケチルが約五百十名、スピブツサールが二百名で他に支那人、馬來人が住んでをり小學校は一校で和蘭流の教育を行つてゐた、甘蔗、タピオカ、コプラ、高粱、ゴム、なまこ、高瀬貝などを產するが從來不良支那人の暴利に原住民は苦しんでゐた、しかし一行が上陸するやこれら不良支那人は奥地に逃避してしまつたのでこれを追跡し皇軍の治績を諄々と說いたところ彼等も欣然として皇軍に協力を誓つた、一方マライ人は溫厚なので治安も良好で各地に回教寺院がある

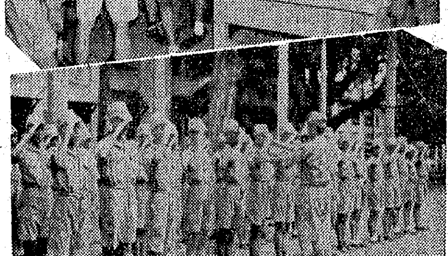
ミダイ島 全島珊瑚に蔽はれ人口は約二千五百名で他に支那人、馬來人などがゐる、同島は十七部落に分れこれらの部落民は『君が代』を歌ひ一行を迎へた、住民達はクチンから送られた旗幟によつて一同を感激させてゐた、各地に放牧地があり牛四百五十頭、山羊八百頭が放牧されてゐた、原住民の間には皮膚病が非常に多い

大ナツナ島 アイルマリーには馬來人、支那人一千三百名がゐる、小學校は一校、產物は農產で住民は自給自足をしてゐる、なかんづく九十エーカーの水田があつて米は他島にまで移出してゐる、西海岸一帶は棉花栽培に適し處々に試作地がみられる、五月二十四日一行はアイルマリーから北方十四哩の附近に七千トン級の新型貨物船が坐礁してゐるのを發見した、船籍はユーゴースラビヤで約一年半前坐礁したものと思はれる、海軍陸戰隊が上陸したラナイ港の背後には一千三十五メートルの山が聳立してゐる、ここは人口約五千五百で小學校は一校ある米、タピオカ、瓜、ささげ豆などが處々に出來水田牧地も相當ある、砂糖は自給自足し牧畜も盛んに行はれてゐる、この附近には課税として冠婚葬祭などの場合屆出されて得た報酬中から幾ばくかを納税するといふ奇習がある、戰前五百ワットの無電機をもつて皇軍がシンガポール占領までオランダは盛んに通信をつづけてゐたが、シンガポール陷落とともに破壞してしまつた

ラウト島 ナツナ諸島の最北端にあり人口約五百人その昔海賊[illegible]百名餘りが同島に上陸し漁撈を行つてゐたため島民は親日的である、[illegible]、高瀬貝を產しまた豚も多く牧畜も盛んである、昔は海賊の島といはれてゐたが、いまはその面影もない







★南方寫眞便り★ ペナン港を護る水上警察

夢の島ペナン島は馬來の復興躍進と共に今やビルマ、マライ、スマトラを結ぶ中間貿易港として昭南港に次ぐ繁榮ぶりを示し入船出船のジヤンク[illegible]、港も狹いばかりの盛況である、此のペナン港の取締りに任じてゐるのが水上警察である海峽局の指導の下現地馬來人によつて組織せられ各地より入り込むジヤンクの檢索や密輸入の取締りに大童の活躍を行つてゐる

寫眞(上から)一、怪ジヤンク現はる二、ジヤンク檢索(宗久特派員撮影—情報局檢閲濟)

海軍比島工員養成所

爽涼の朝霧を破つて一、二、三と元氣よい少年の掛聲が聞えて來る、これは海軍〇〇部で開所した比島人工員養成所の日本式軍隊教育により規律正しい日課の一つ、朝の點呼である、何から何迄すべて日本語を使用教練に或ひは實習作業に比島人最初の少年技術者として來るべき希望の日を胸に抱いて今邁進ましい躍進を續けてゐる

寫眞(上から)三、敬禮動作の訓練四、仕上作業の實習(酒井海軍報道班員撮影海軍省許可濟『第一〇一號』)

行政査察の結果を奏上

【東京電話】政府は五大重點產業を中心とする戰力增強の要諦に應へる決戰生產行政の一環として行政査察制度を制定、右にもとづく第一回査察は鈴木國務相が査察使となり、鶴見、川崎地帶の鐵鋼事業を對象として去る五月十二日より二十一日まで一週間實施せられた、査察は中央行政官廳および鐵鋼統制會に對する書類査察を皮切りとして現地各行政機關および京濱港を中心とする海陸輸送狀況の現地査察など、鐵鋼生產を中心とする各種重要行政の浸透狀況と行政の徑路を辿つて綜合的に行つたが、去る七日鈴木査察使より東條首相に對し、査察結果を報告、東條首相は十二日午前十一時に參內天皇陛下に拜謁仰付けられ、行政査察の結果に關し委曲奏上、第一次査察はここに多大の成果を收め全く完了した

週間世界の動き

支那移民禁止法案 撤廢お流れの米下院に憤懣の重慶

米國下院では過般來『支那移民禁止法案撤廢案』を審議中のところ七日採決に當つて俄然否決されさうな形勢になつたので政府は慌てて採決を延期し反對議員の說得に大童になつてゐるといふ、抑々この支那移民禁止法撤廢案がどういふ經緯で議會の審議に上程されたかといふと今次わが國の對支治外法權撤廢の方針に追從して米國も重慶に對して一切の『差別的待遇』の撤廢を聲明したところがただ一つ差別的な移民法だけはそのままになつてゐたので重慶側では『人種的偏見を表徵する斯くの如き移民法を存置して置いたのでは差別的待遇撤廢も有名無實だ』と騒ぎたてた、これに刺戟され、遽々米政府は『同法撤廢案』を上程することとなつた譯であるが、米國人の根強く凝り固まつた人種的偏見は政府の『政治的考慮』にはお構ひなしに議會の空氣に險惡に反映し前記の如く政府を狼狽させてゐるのである

今後の審議の成行如何は勿論測り難い或は政府の懐柔工作が奏功して曲りなりにも『撤廢案』は通過するかも知れない、然し下院の審議過程において露呈された米國人の依然たる『人種的偏見』や『差別法撤廢反對』の氣は我々東亞民族として輕視し難きものあるのを忘れてはならない

▲表面上同盟關係にある重慶に對してすらなほ且つ彼等の人種的偏見は斯くの如きものであるとすれば他の同民族に對する偏見が如何なるものであるかは察するに餘りあるものがあらう

▲この點について興味あるのは最近ニユーヨーク・ヘラルドに掲載されたマークシヤリボンの論說である

卽ち マークシヤリボンは太平洋戰爭は結局人種戰爭であることを告白しつつ左記の如く述べてゐる『米國人は今次の戰爭が人種戰爭であり、日本は十億の有色民族を結集してアングロサクソンを屈伏せしめんとしてゐる事實を十分に心得てゐる』米國府政府の宣傳にも拘らず以上二つの事實によつても米國の意圖が果して奈邊にあるかが察せられよう

米國こそアングロサクソンを率ゐて東亞十億の民族を屈伏せしめんと企圖してゐるのである重慶は此の一時的な走狗として利用されてゐるに過ぎないのである

會談好みの英首相

重要會談 をやつた、彼等は至るところで『重要會談』をやるので、果してどれが重要な會談なのか疑はしくなるがそれは兎も角として米國から歸途についたチヤーチルはまづジブラルタルに立ち寄り、次いで北阿のアルジエーに飛んでそこで約一週間ばかり

チヤーチルを中心にアルジエーに會合したお歷々は米參謀總長マーシヤル、北阿反樞軸軍司令官アイゼンハウワー、英外相イーデン、英國軍參謀總長アラン・ブルツク、英本土防衞司令官アンダーソン、英地中海艦隊司令長官カンニンガンその他北阿

傀儡政權 のジロー、ド・ゴール等であつてこれらの人々が一時に會合したのかそれとも二三人宛個々別々に會合したのか不明であり、また何を議題に協議したものかも不明であるが敵側新聞はこれを名付けて『北阿重要會談』と稱してゐる

第二戰線 問題についての吾々の想像によれば多分この會談はワシントン會談の決定內容を傳へ更に主として現地新目協議を行つたものである、チヤーチルはこの會談を了へてのち五日ロンドンに歸着し八日には下院であまりはつきりしない報告演說を行つてゐる

卽ち彼にいはせれば『ワシントン會談では兩國間に今後の處置について完全なる意見の一致をみたといふより外に何も申上げられぬ』のださうである、感はせたつぷりないひ方ともとれるがまた一方『申上げられるほどの材料がない』のだとも取れないこともないしかしワシントン會談と北阿會談を經へてチヤーチルがロンドンに歸着したところから

地中海諸島 に對する反樞軸軍の攻撃が目立つて激化した、結局失敗には終つたけれども反樞軸軍は七日ラムペドウサ島に對し

上陸企圖 を試みた、まずシチリヤ水道の入口を扼する伊領パンテラリヤ島に對しては五月以來本月初旬までに既に百十四回の空襲が企てられてゐるが最近四日間は一日平均十二回の爆撃を加へた上更に[illegible]

連續爆擊 を行ひ八日に至つては巡洋艦、驅逐艦をもつて海上よりする艦砲射擊まで加へてゐる模樣である

以上の模樣からすればワシントン北阿兩會談に於ける決定の第一の現れはまづこのあたりか……と頷かれんでもない、つまりかねての豫想通り地中海諸島に對する空襲の強化次に

上陸作戰 が近行に移されようとしてゐるわけである

なほ注目に値することは敵國民衆が『第二戰線結成』として期待してゐるアメリカ參謀總長マーシヤルが北阿會談終了後[illegible]歐洲本土に第二戰線が實現すると期待したものにラムペドウサ島といふ名も知れぬ孤島すら未だ占れないことなども例によつて敵側にまだまだ

非觀論が 擡頭しはじめてゐることである

▲四日アルゼンチンに突如クーデターが勃發し陸相ラウソン元帥の指揮する若干の軍隊がブエノスアイレスの重要官廳を占領し直ちに

新政府の 樹立を宣言したところが六日に至つてラウソン將軍の新政權が又もや瓦解して今度はラミレス將軍が大統領に就任して漸く『アルゼンチン革命』なるものが一段落した

背後に米國の魔手が動いてクーデターらしいとは想像出來るが『親國內問題にあつたやうである、最初ラウソン將軍の新政府が樹立した時事態は米國に取つて甚だ有利に動きつつあるかに見られた何故なら動機は國內政策のものであるにせよ首班者たるラウソン將軍が由來

反樞軸側 の旗頭を以て見られてゐた人であつたからであるだから米英新聞は鬼の首でも取つたやうに躍り上つて『アルゼンチンの對樞軸斷交必至』と報道したものである、ところが、二日たつてラウソン政府は果氣なくひつくり返つてしまつた、ラウソンの對樞軸外交方針に閣僚の大部分が反對したためだといふ、米英のこの時の周章振りが想見したかつたものである、ラウソン將軍に代つてラミレス將軍はこの人からなる新內閣を組織して直ちに次の聲明を發した『アルゼンチンは米洲諸國との友好協力關係を維持すべき

傳統政策 を確認する、殘餘の世界各國に對しては現在のところ中立政策を持續する、アルゼンチン臨時政府は國家の絕對的自主權を主張するもので、從つて外國からの如何なる干涉をも絕對排斥する』南米以外の國で新アルゼンチン政府を率先承認したのは獨伊兩國であつた、次で我國もこれに承認を與へた、ところがこれに反してアルゼンチン革命に狂喜した英米が二の足を踏んで躊躇し樞軸國におくれて漸く承認を與へたのは皮肉にも[illegible]であらう

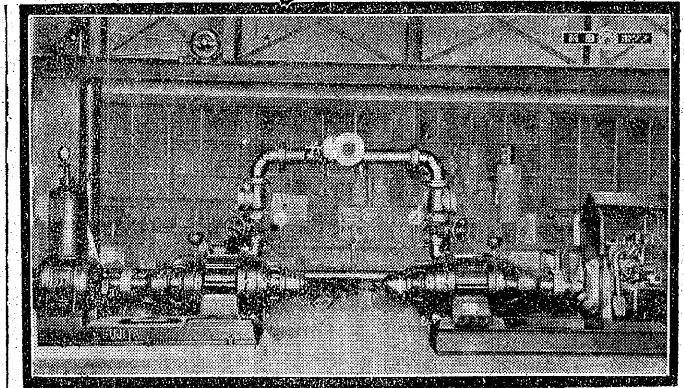
隨想錄

農繁の秋を迎へる爲に、中等學校が學生を農村へ援軍に繰出してゐるのは、戰時下として當然のことながら、甚だ頼もしい▲更に、この暑中休暇を利用して、除草、害虫驅除にも乘出すべきだし、秋は稻刈り奉仕もするものと思ふ。これは、學生にとつてよい經驗となり、農村の爲には手不足の補ひとなる▲ところで、他のあらゆる仕事に、素人は助手をしか勤められぬと同樣、お百姓といふものも、用意がなくては出來ない。だから、たとへ奉仕であるといつても、技術を心得てゐる者の方が役に立つと變ひを容れない▲早苗をとるにも、田植をするにも、草拔き、稻刈り、その何れをするにも、充分の技術的訓練を必要とすると共に、一株の苗、一粒の穀を愛し、勿體なしとする心が大切だ▲その精神と技術を學生に持たせる爲に國民學校、中等學校の何れにも、農園などがあつて、野菜、麥、稻まで作らせてゐる傾向があるが、非常に結構だと思ふ。結構序にこの規模を大きくしたら何うか▲本式に田を作り、畑を耕すのは、農學校の生徒に限ることはない。何よりよい鍛成になつて勤勞の喜びを體得し物の勿體なさを知り、育ち、稔るものへの愛着を感じることが出來る。これはただちに皇國教育ともなるだらう▲かくして、基礎の出來た腕をもつて奉仕に繰出したら『御苦勞樣でした』以上の感謝をされる本當にお手傳ひが出來る▲稻刈りに行つても、稔つた穗の一莖をもおろそかにしないやうになる。そこまで行けば、配給された米、雜穀を有難がり、拜む心で取扱ふやうになつて更に好結果をもたらすと思ふ。

能率の増進に フリコペン
大阪市東區南久寶寺町一 株式會社 西村禮松商店

宮本武藏 二刀流開眼
片岡千惠藏・相馬千惠子
市川春代・月形龍之介
原作 吉川英治 演出 伊藤大輔
殺風劍氣!山伏道場に血沫あげる金剛杖!怒髮天を衝く鎖鎌の宍戸梅軒!風車地獄となつて迫る僧兵の大長刀!これぞ大輔・千惠藏の初コンビが打ち放つ劍の花火!
上映中 八日マデ
京城寶塚劇場 京城劇場

◆齒痛にネオセドノン◆


多段タービンポンプ
京城府岡崎町二番地・岡崎町電停前(京華ビル)
三和工業株式會社
電話竜山④二四五三番

化膿症に! アルバジル錠
中耳炎 扁桃腺炎 眼瞼炎 齒槽膿漏 外傷化膿 婦人科化膿症 急・慢性淋疾…等
各種化膿症に對し、化學療法劑たる本劑は單なる內服により直接にその病原菌を克服す。故に化膿、疼痛、發熱等症狀の消失速かなるは勿論疾患の根本的治癒を促進せしめ得る!
包裝 二〇錠・五〇錠・一〇〇錠 全國藥店に於て販賣す
製造元 山之內製藥株式會社 東京市日本橋區小舟町三丁目 大阪市東區[illegible]

寶 六月十日ヨリ十六日マデ ニユース 明るい村 大相撲實況 宮本武藏 二刀流開眼
若草劇場 十四日より十六日まで 相撲ニユース 基地の建設 日本ニユース むすめ
京日文化劇場 十六日 十八年度夏場所 週間國技大相撲記錄 高原の村 日本ニユース
明治座 十四日より 日本ニユース 基地の建設 相撲ニユース むすめ
城南劇場 十三日より十八日まで 日本ニユース 防諜線を行く 陸軍航空戰記
中央劇場 十三日ヨリ十七日マデ 日本ニユース 文化 上海航路 友情部隊 陸軍航空戰記
和信映畫館 十日より十六日まで 日本ニユース 月夜のうさぎ 興亞少女隊 高原の村
朝日座 六月十二日より 關西女優歌舞伎 毎夕六時開演
桃花劇場 十二日ヨリ三日間 日本ニユース 不滅の乃木 君と僕
喜樂館 六月十三日より五日間 日本ニユース 撃ちてし止まむ 華やかなる幻想
浪花館 十三日ヨリ三日間 ニユース 暖きふる里 血戰荒神山
新富座 十三日ヨリ三日間 鐵人 人生航路 日本ニユース
東洋劇場 青春座公演
大陸劇場 十三日ヨリ 日本ニユース 撃ちてし止まむ 華かなる幻想
京[illegible]劇 十日より十六日迄 日本ニユース 明るい村 大相撲夏場所 二刀流開眼
第一劇場 場內修繕中の爲休館仕り候

枕頭に薫る生花
白衣勇士を慰む乙女の眞心

銃後に薫る 花と兵隊の 佳話──こゝ京城陸軍病院分院には元帥の靈柩を迎めての散華、またアッツ島二千數百の忠魂を病床にきいて痛恨やるかたなく"我らきっと弔合戰をなさむ"と誓ひ一意その再起を熱願して只管回復に努めてゐる白衣の勇士があるが、十三日も季節の花を携へて訪れ、清雅な生花を次々の部屋に飾って勇士を慰めた奇特な女性がある

京城元町二丁目八生花師匠中尾富志子さん(三七)とそのお弟子さん達で、分院創設以來、六年間月一、二回缺かすことなく分院を訪れては秀れたその腕に感謝の眞心をこめて數多い花卉に清新な花々を生けて各室に二つ三つと配っては"早く癒って下さい"と言葉を添へて天晴れ日本女性の清純なる至情を捧げ白衣の勇士達は勿論、平野分院長以下係官達をいたく感激させて來たが

十三日の日曜日も中尾さんは原さん、大山さん、塚原さん等約十名のお弟子さんを連れて訪れ、一花卉ごとに熱誠を込めて生け、高い風韻をもった流儀花、無雜に挿したが風情のこもった花盛型と眞、行草の極地を活かした花草を勇士の枕邊に飾ってゆくのであった、かつては分院の庭先に咲いた花を生けたのであるが、その後分院の花壇も生産增强に乘出したので今は中尾さん、その弟子さん達の手持ちの花である、並べられた花卉に窓の微風が流れて勇士の枕頭は清々しい、中尾さんにこの生花慰問の動機を訊くと

國を擧げての滅私奉公の一念に燃え立ち、女の私もせめて覺えた生花でといふ氣持から參りました、私よりもかうして一緒に來て下さる方の熱誠が大きいんですの……

言葉すくなに語るのだった、窓から見ゆるかつての花壇には、葱、豌豆などが、生々と伸び育ってゐる

銃後はこれで良いか
決戰體制紊亂者へ 肅正の鐵槌

北溟の酷烈な吹雪と寒氣をついて仇敵米の反攻に死闘する絶忠の勇士、或は赤道はるか彼方の灼熱に挑み海、空の殲滅へ力闘する勇士にひきかへ銃後はこれでよいか、幾多の散華した忠魂に對し恥かしくないだらうか

いまや銃後に 迫られた 猛省は總ゆる方面から決戰生活の確立が叫ばれ、下から盛り上る熱意は强き指導力を求める鐵石の自覺に起ち上ってゐる

機は正に熟した、總力聯盟でも近く全鮮各地に國民大會を開き、これを切っかけに"決戰生活運動"を逞しく强力に展開することになってゐるがこれに呼應し京畿道警察部は半島の首都京城の街の決戰下一段の肅正に乘り出す方針を確立、斷乎非決戰的方面へ鋭いメスを振ふことになった

まづ風紀を紊すカフエーをはじめ女給や仲居を擁してゐるが如く裝ってゐる不正飲食店等の營業取締を嚴重にし處罰主義のもとに鐵槌を下すものとみられるまたこれと共に遊興者側へも大いに自肅を促すことになってゐる

學生就職懇談會

【大阪電話】朝鮮奬學會主催の本年九月卒業の半島出身大學、專門學校學生の就職に對する求人側との懇談會は十二日夜大阪市南區で開催、來賓、軍官側關係者、各大學長、理事長川岸中將より就職斡旋方について挨拶あり、求人側代表よりそれぞれ希望條件等あって午後八時盛況裡に閉會した

眞鍮器献納

『こんな時世に金屬を私するなんてお國に申譯ございません』と京城府錦岩町一四一の安さん(五七)といふ齒のすっかり拔けたお婆さんが十三日、眞鍮器廿一點を本社へ持參、海軍武官府へ献納方を寄託した

この鍮器は七年間も京城漢南町某官家の家で奉公して貯めたお金で去年の春購入したもの

"今こそ起て半島青年"
入城の高橋大將語る

高橋三吉海軍大將は十三日京城驛着"あかつき"で入城した、大將は軍服に顔たる壯容、胸間に旭日章を輝かせながら長尾公三氏を隨へてホームに降り立つと聯盟總長波田中將、古市府尹、中馬聯盟軍事普及課長、西山聯盟參事ほか軍官民多數が出迎へる波田中將をはじめ次々と丁寧に敬禮を交はして驛貴賓室に少憩それより朝鮮神宮へ向ひ恭しく參拜、宿舍朝鮮ホテルへ入ったなほ大將は、十六日午後三時から京城運動場につづいて十七日午後七時十五分から京城府民館でそれぞれ『海軍特別志願兵制實施記念講演』を行ひ、水漬く屍たらんとする半島を勵ますのである、入城第一歩の同大將は語る

『半島にはこのたび光榮の海軍志願兵制實施の發表があったがこれは半島同胞が皇國臣民として盡忠報國して來た賜であり、我々海軍も同慶に堪へぬ、聖戰完遂のため宿敵米英殲滅に半島青年もいまこそ起って皇國青年の意氣を示して貰ひたい』【寫眞＝京城驛着の高橋大將】

花束で慰問
日曜修練會のヨイコ達

"決死奮迅する我が海軍を慰めませう"と十三日朝、海軍武官府へ可愛い慰問客が訪れた

京城旭町、日本基督教團五十名の日曜修錬會員少年少女である

このたび各自が持ちよった切花一束と、武官府の四つの部屋に一鉢づつ飾るやうにと四つの鉢植を差出して代表渡多江昭子さんたちが同府職員をねぎらひ天晴れ日本のヨイコドモぶりを發揮した

なほ同修錬會少年組は同日花束を手にして京城陸軍病院分院を慰問した

衆議院が軍用機献納
議員協議會で滿場一致申合せ

【東京電話】山本元帥の死、山崎部隊の玉砕は全國民の決戰意識をいよいよ强烈ならしめ、同時に兵器增産の絶對必要性を深刻に認識せしめつつあるが、十二日開かれた議員協議會において衆議院として陸海軍に飛行機各一台を献納することを滿場一致申合はせた

衆議院議員個人としてあるひは會派代表として献納した例はあるが、衆議院全議員が献納を申合はせたことは今回が最初であり、擧國一致米英擊滅に突進する國民の眞劍な心構へを如實に示すものである

辭典の特配
中學生を對象に實施

【東京電話】最近國語漢和辭典は各小賣書店の店頭から全く姿を消し國民の致知的向上の面からも、その對策は早急に講じられねばならぬものとされてゐたが日本出版協會では慎重審議研究の結果各出版社の奉仕的協力と文部省、内務省、各道府縣廳の協力による國語漢和辭典の配給計畫を樹立直ちに實施する、これは現在全國中等學校、師範學校第一學年に在學中の生徒を對象とするもので學習に最適とみられるもの約十五種(譯辭林の如きもの)を選びその出版社に用紙の特配をなし一方日本出版協會から各道府縣廳を通じて一定數の注文票を全國各中等、師範學校に配分し學校當局者は第一學年生徒について調査を遂し注文票を取りまとめて小賣書店を通じて日本出版協會に申込むものだが資材の關係から三期に分けて行はれる

▲第一期は六、七、八の三ケ月と全國中等、師範學校第一學年在學生の五分の一に行き渡る程度の部數を出版配給する▲第二期九、十、十一の三ケ月とし同年三月入學者の五分の一に行き渡る程度を又第一期からは全く除外された學究的なもの(大言海その他若干點數)(各一點)が出版される▲第三期、昭和十九年一ぱい殘りの必要部數全部及び外國語辭典、高級辭典若干

梨本宮守正王殿下
畏し神宮月例祭御奉仕

【宇治山田電話】神宮月例祭御奉仕のため十二日山田に御著あらせられた神宮祭主梨本宮守正王殿下には十三日午前八時祭主官舍御出門、兩宮に御參拜、同九時四十五分一旦官舍に御歸還、午前十一時再び官舍御發、同四十五分渡會郡小川郷村川口御著後、御徒歩にて大日本青少年團奉仕の神宮道場に成らせられ

鈴木團長、曾我三重縣知事以下關係有資格者八氏に對し謁を賜ひ、ついで鈴木團長より奉仕状況および造神宮使廳小川技師の造成状況言上を御聽取の後ち昨年四月以來延人員五萬の團員が奉仕して山容を一變した齋場の山にいま最後の仕上げに懸命の唐鍬を振ふ青少年團の奉仕状況、すくすくとおひ茂る萱などを具さに御視察遊ばされ午後二時御機嫌麗はしく宮地御發、同三時官舍に御歸還あらせられた

【寫眞＝攻防訓練】

特別志願兵と語る
淡々たる心境に心搏たる

村岡本社特派員(朝鮮軍報道班員)記

……第一章……

草いきれのする堤を腹這って前進する、緑の枝、草花で僞裝してゐる自分を懸命になって敵に認識させまいとする、背囊の重みが一向氣にならない、固く握ってゐる銃が自分の生命よりももっと貴重なものに思へる、小隊長の號令に續いて分隊長の號令が自分の身に傳はった、我々の

攻…撃…目…標

が定められた、ジーッと頭を擡げて敵を睨むと敵の第一抵抗線に散兵を捉へた、ヨウシー俺はあの敵陣に迫ってでも突入するぞ、散開だ、我々に協力の騎小隊(四四部隊將兵)が活潑に動き出した、機關銃座がダンダンと火を吹く、〇〇砲が怒る、各個前進に移った、駈けた、投げつけるやうに伏せた、駈けた、また早駈けた、段々機軍もの起伏歪曲した敵陣は頑强な抵抗だ、駈けた、伏せた、戰敵は火の玉となって躍りあがった、突入だ、呼吸がもう困難だ、足が前に動かぬ、このまゝこゝで死んだ方が增しだ、苦しい、友軍は一齊に喊聲をあげて突擊する、俺も負けてはならぬ、ウォーッ、敵を蹂躙した、突擊白兵戰は成功した、すぐまた小隊長の嚴たる號令が下された、呼吸はもうこのまゝ止まるかも知れぬ、夢中でまた前進した、木の枝にいやといふ程突き當った、石につまづいた、溝に足をとられた、だが敵第二線への

突…入…は…斷…じ…て

行した、自意識もなく己が身を投げつけるやうに第二線へウオーッと突入した、成功の判定とともにヨロヨロと踞った

──戰闘教練陸地攻擊にて奮闘──

死んだ方が增しだと考へた體驗は生れて初めてだ、苦しみを超克する稀到なる訓練は己の細ゆる力を判定するとゝもに自信を培ふものなり、鍛れてのち己の意はじめて判る

……第二章……

特別志願兵〇伍長、上等兵ら十二名と座談し烈々の攻擊精神を發へられ成戰備は兵隊の風格に心を搏たれる、朝鮮の僞習も國語の未習熟も一片の秘密に終る、"戰ひあらば逞しき皇國軍人として成長するもの"と深く感得する、頑迷なる年老いたる父母を說きて特別志願兵となり皇國の御楯として死を鴻毛の輕きにまで置き得る淡々たる心境のこの特別志願兵たちと語るよろこびは自分の氣持を自ら奮ひ立たゝせ、熱意を搔き湧められたる感あり、目標のある信念は人間を高潔にする─四四部隊にて志願兵と語る筆者

……第三章……

戰を見た、戰爭に我がどうして必要なのかを眼の當りに見た、銃劍を持つ以前のものに多くの體に熱く滿つた榮、水陸機でデンと一囲きすれば大く

長…い…砲…彈…が

出された、その砲彈が軍隊の整列のやうに規則正しく山と積まれ、その砲彈の山が幾百、幾千となく規則正しく整列されてゐる、この彈丸大陸の戰野に、南溟の地にアリユーシャンに、敵米英擊滅の火花と散るのか、戰爭が我の戰であり無限の消耗であることを知り斷じて勝たねばならぬことを理解の外に知らしてくれた、我が欲しい一國家的この感激を肚の底から感じた─〇〇兵器製造所を見學しての感激

◇……◇

素朴なこの覺書は一年間出身報道班員の手記の一章づつを摘記したものである、報道班に戰ふ者の基礎の修練たる軍事練成の報道演習は

貴…重…な…體…驗

を體驗した、そして明日の錬成に得がたい一線を劃して皇民への自意識を强く呼び覺ましたのであった

配給切符も寄留から
戸籍寄留强調週間

湧き起る悲憤の嗚咽
國葬參列の感激 猪狩王仁會理事歸城談

"山本元帥に續け"と全國に無言の號令をかけた世紀の偉人山本元帥の國葬は去る五日日比谷原頭で嚴肅に執行されたが半島民間團體から唯一の參列をなした朝鮮王仁會理事猪狩幸三氏(京城南米倉町)は十三日"あかつき"で歸城當時の感激の模樣を次のやうに語った

その日は英雄の葬送に相應しい何とも言へぬ靜かな日だった、午前六時半から圖書館前の齋殿場所に並いたが大へんな人出でした、しかし八時半に靈官が自動車で通られてからはさすがの人波もぴたりと止り九時半、はるかに太鼓の音が聞え軍樂の音は次第に近づきました、行列は莊重な樂の音に合はせ二秒の間隔をおいてしづしづと進みます、同十五分靈柩車が通る頃全參列員はひとしく感激の嗚咽にむせびます、樂の音がハタと止み式場に行列が消える頃誰かの口からも"擊ちてし止まむ"の烈々たる氣魄が漲りました、その日の午後澁谷常盤松町に頭山滿翁を訪れましたが、翁は

チャーチルは日本人の覺悟を敢て法に惑いたさうな、同じ人間ならば一家で戰に負ける筈がないと自負してゐたが、不思議な大和魂にぶつゝかってみて全く面喰ったといふがそりやさうだらう、山本元帥の偉業は人間業ではない、全く神業だ、國民に永遠の生命を與へて呉れた、國民は今こそ献身的に立ち上がる秋だ

と語られた

『山本元帥とはワシントンで二年間一緒にゐたが頭腦敏捷で邪氣なく誰にでもよく肌が合ったキザな處は全くなくぶっきら棒で誰に對しても眞正面から反對する氣性の人だった』

と語られた、翌日元帥の邸を弔問したが廿坪位の質素な邸で元帥の居間は六疊敷でした、四年前に作られた門を

『わが家で過ぎた物は門だけだや』

と常に笑ってをられたさうです

【寫眞＝山本元帥邸前に立てる猪狩氏】

中食代献金

【陰城】陰城邑內旅人宿業金山成次郎氏は先般防空團檢閱當日の中食代五十圓を献金として陰城署に、また陰城無極國民學校第一期指導生竹山青吉は百圓を陰城郡邸由献金した

棉增産に拍車

【金泉】二百六十七萬斤の生産目指す郡棉作係では棉生産國家の自覺により播種當初の旱魃を見事に克服五月中旬以降の天候好調と相俟ち發育至極順調に進みつゝあり例年に見られぬ豐作を期待してゐるなほ郡ではこの機を逸すまじと各面を督勵し十日までに追播を完了する一方、十日からと廿四日から各一週間移植週間を設け指導陣を擧げて肥培管理の徹底を期することとなった

感激の献金

【洪城】洪城郵便局長西村卯三郎氏は故山本元帥の國葬日に當り心からなる哀悼の意を表すると共に元帥の偉勳を偲び愈々米英必滅の敵愾心を昂揚せしむるため、百圓を献金

日本の姿に歡喜
訪日比島視察團上陸

【〇〇電話】訪日比島視察團團長マニラ市長レオン・ジ・ギント氏以下十九名の一行は比島軍政監部報道部江野澤恒氏ほか二名の日本人に引率され十三日午前十時〇〇に上陸、憧れの日本に晴れの第一歩を印した、揃ひの國防色、ヘルメットに、カーキ色制服姿の一行は今盟主日本の土を踏んだ歡喜をたゝへ出迎への日婦會員多數が接待するお茶に『ありがたうございます』と鮮かに日本語で謝辭を述べるなどその態度には、もはや多年身につけてゐた米國臭は微塵もなく眞の東洋人に復歸した新生比島民族の表情であった

かくて一行は上陸第一歩同じ東洋の地に繫る日本人の厚き情誼と厚き信頼に感激、長途の旅疲れもみせず宿舍に入ったが、かくて一行は入京までは冒らぬと一泊、十四日午前十一時十分〇〇驛發東上する豫定である

急特雜話

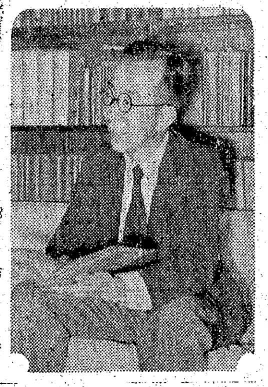
☆……決戰下、物心兩面に逞しい巨歩をふみ續ける秋─總督府圖書館、閲覽状況を通して"戰ひつゝ學ぶ"半島の姿を覗く

☆……總閲覽人員は二萬九千三百七十四人で、一日平均九百四十七人强の割、閲覽圖書數は一萬八千八百五冊でその一日平均閲覽圖書數は百二册强、一人當一日閲覽圖書數は一冊强となる、これを

☆……昨年五月に比較して顯著な現象としては、閲覽者の五千三百六人といふ激減ぶりで、感心できない傾向だ

☆……讀まざる以上の現状を本館だけにみると依然『語學、文學』の王座は搖ぎなく、三千九百六十一冊の閲覽を見せて首位つぎが一寸落ちて『理學、醫學』の三千百三十九冊、第三位はぐっと落ちて『工學、軍事』の千二百五十四冊、經濟學方面の末位は奇異な現象である

"比較過程の研究"で學位
城大で五人目 天野教授努力の結晶



聖戰完遂にあらゆる方面の動員が要望される折柄軍事方面にも缺くことの出來ない距離の測定や目測に留って、物の量と質の比較に關する論文をかねて東大文學部教授會に提出中の城大法文學部教授天野利武(四〇)氏はその論文『比較過程の研究』が見事に通過した旨十三日通知があり城大を擧げて喜びに包まれてゐる

天野教授は東京府出身、一高を經て昭和二年東大卒業後直ちに城大助手となり昭和六年講師、同十一年助教授、同十四年教授に昇進した城大生え拔きの人、城大では今回五人目の文學博士が新に誕生をみたわけで少壯四十歲で文學の學位を得た例は珍らしく同教授多年の努力が報いられたもので、實驗心理學の新博士の將來は嘱望される、喜びの天野教授は語る

論文の題目は『比較過程の研究』で實驗心理學に於ける最も基礎的な方面を取扱ったものです、心理學の方法論に對する研究が認められたものと思ひます、直接に戰爭とは關係を持ちませんが、軍部における心理學の研究は非常に重要視されてをり間接には色々と役立つわけで將來共その方面の研究に精進したい、今回の學位論文が通過したのも大學の研究室に居たお蔭で殊に前總長速水博士や諸先輩教授の指導鞭撻の賜であると感謝してゐる【寫眞＝喜ぶ天野新文學博士】

相撲道早わかり
人氣を呼ぶ本社主催の相撲展

少國民相撲大會は十二日から京城丁子屋屋上で土俵開き、なほ待望の東京大相撲の京城場所は來る十六日から肉彈相搏つの盛をあげるといふ京城相撲熱成期に入るが、いやが上にも日本國技の敢闘精神を鼓吹すべく相撲展覽會は本社主催總督府學務局、軍人援護會京城府分會、大日本相撲協會朝鮮支部の後援の下に、十三日から廿二日まで丁子屋四階で開催することになった

會場中央の雙葉山、照國の兩横綱ががっぷり四つに組んだ豪快な寫眞を掲げ、土俵場の堂々の對陣の土俵入りを見せて觀覽者の眼を驚らせ相撲が禮に始まり禮に終るといふ形式の中にも想像されるやうに相撲の由來は皇國の國讓りにはじまり……とその起源や發展變遷史をわかりやすく說明、試合作法、土俵の敬禮法、新案攻擊の編方、相撲調査研究の圖表があって最後には押し出しを初め約卅種の攻手と防ぎ手に關する作戰計畫と四十八手等など數多くの資料を蒐集、圖解で展示し戰ふ府民の人氣を呼んでゐる

日本美術に驚嘆
ビルマ使節團

【東京電話】憧れの帝都に着いたビルマ訪日使節團一行廿五名は十三日朝九時半から上野の帝室博物館、美術館を見學、太古から日本文化を象徴する數々の陳列品、現代畫壇の雄渾なる意欲を持った美術品に今さらながらの驚異の瞳を輝かせた

新刊 神國 京城日報社編
皇國の世界に比類なき尊嚴なるを說きあかし、皇朝の殺戒を神祖がうけがひ給ふ畏さに就て、勿體なけれどもその有難い例をあげ、神國日本が今日の興隆を見るに至った神助を明かにしたのが本書である、學校、工場、會社その他の鍛錬に於ける精神的練成の絶好なる教科書として推すをはゞからぬ
B六判 七〇頁 定價金貳拾錢(送料四錢)
本社企劃部又は各書店にあり
京城太平通一丁目 京城日報社 振替口座京城三〇〇番

御挨拶
在城中は一方ならぬ御厚情に預り有難く御禮申上候 [illegible]
昭和十八年六月十三日
小西哲夫
同 貞子
(轉居先) 平安北道義州郡[illegible]鑛山事務所

御案内
◎國民學校教材用
模型航空機材料配給に付いて
從來全國の國民學校へ向けて弊社が直接配給の『商工省第四八一號指定公定價格品』配給を行って參りました處が何分輸送不圓滑な點等を顧みまして今度左記の通り全鮮總配給所を設置致すと同時に各地方的販賣所を設けて極力御需要に應ずる可く致しますから何卒本社同樣倍舊の御鞭撻と御用命賜り度紙上を以て御案内迄申上げます。
昭和十八年六月 日
東京市日本橋區 航空教育品株式會社
朝鮮總配給所 京城府[illegible]町一四 株式會社 朝鮮總配給所 電話本局(3)二〇一八番
各國民學校長 各位

マシズにヨクキク 大學目藥 參天堂株式會社

カルツ ユキクリーム
ノビがよい ノリがよい 匂ヒがよい 品質は至純

第九回 戰時債券
貯蓄 十五圓券・七圓五十錢券
報國
御申込受付中
京城府南大門通一ノ一二八 日本勸業證券京城支店 電話本局四〇五四

新龍山三角地 入院隨意 西原産婦人科 電話(龍山)一〇三五番

ハメニ鳥ガク拔勝
先ヅ體力ト健康
ヨリ備整ノ腸胃ヅ先ハ康健
◎胃腸病者ニ推奬スル高貴和漢配合劑、
◎如何ナル難治ノ胃腸病ニモタツタ三服デ効果ヲ濟ス
富士胃腸藥
全國有名藥店ニ有リ

月やく とゞこうりお困りの方や御心配の方

夫駒三郎儀豫て病氣療養中の處六月十二日死去致候間此段謹告仕候也
追而葬儀は六月十四日午後四時府内東本願寺に於て執行可仕候
昭和十八年六月十三日
京城府漢江町七二ノ四
妻 鈴木[illegible]
親族總代

父從四位勳四等松野二平儀病氣の爲入院加療中の處養生不相叶本日午後零時四十分卒去致候間生前の御厚誼を深謝し此段御通知に代へ謹告仕候
追而告別式は十五日午後二時より自宅に於て神式に依り相營み可申候尚勝手ながら供物供花は堅く拜辭仕候
昭和十八年六月十四日
京城府貞洞町一丁目二番地ノ三〇號
嗣子 松野武雄

本社社長從四位勳四等松野二平殿六月十二日午後零時四十分卒去せられ候に付此段謹告候
昭和十八年六月十四日
朝鮮協同海運株式會社

本會副會長從四位勳四等松野二平殿六月十二日午後零時四十分卒去せられ候に付此段謹告候
昭和十八年六月十四日
朝鮮水産會

本組合長從四位勳四等松野二平殿六月十二日午後零時四十分卒去せられ候に付此段謹告候
昭和十八年六月十四日
朝鮮第五區機船底曳網漁業水産組合

本會理事京畿道支部長岡今治郎儀豫而病氣中の處藥石効無く十二日午後十一時四十分逝去致候に付生前の御厚誼を深謝し此段及謹告候也
昭和十八年六月十三日
朝鮮金融組合聯合會

父今治郎儀豫而病氣中の處藥石効無く十二日午後十一時四十分死去致候に付生前の御厚誼を深謝し此段及謹告候也
追而葬儀は十四日午後四時大和町自宅に於て[illegible]
昭和十八年六月十三日
京城府大和町二ノ八七
嗣子 岡 美吾
妻 岡 [illegible]
親戚總代 大橋 山五郎
友人總代 鈴木伊勢治

岡 松野 家御用達
株式會社 京城葬儀社
電話本局 一五六七・四二四二

頭痛 かぜ・ねつに ネッサル
東京府ミタカ町 資命製藥株式會社 全國藥店に有り
代理店…各地商店

脚氣にリキシン イマヅ
しびれ脚氣はれ脚氣 姙産婦や乳兒の脚氣
大阪市大仁・今津化學研究所

洋樂レコードは山口樂器店へ

催眠術秘傳公開
誠文社書店

兵隊さん大歡迎の慰問品はコレ!!
名人浪曲大會 附、日本軍歌國民歌謠集

兵隊さん慰問用に是非一組を!!
映畫男女俳優寫眞

手紙の事なら何でも分る
新らしい手紙辭典 (附)男女慰問手紙文集
戰地へ送る

英魂を繼ぐ若き職女性

月曜特輯

本社主催＝座談會＝

〝山本精神を繼げ！アツツ島英魂の忠烈に續け！〟國を擧げての熾烈な『常在戰場』の雄叫びは津々浦々の老いも若きも男も女も蹶起し蕩然として擧國の一點に凝集された『先人の偉功を無にするな』を合言葉に、滅敵たる國民蹶起の中に比類無き〝日本精神〟はいやが上にも燃え上つてゐる、光芒燦として輝く〝大和魂〟は銃後の勤勞と生産に反映されなければならない、若き女性の勤勞態勢こそは各國齊しく注目される處であり今日程職場の女性が大きな誇りと責任を感じて務め得る時代はない、本社は擧國を擧げて初めての社會生活に直面した職域にある若き女性達の參集をもとめてその職域奉公の決意を聽く、以下はその記錄である【寫眞＝座談會に集つた若き職場女性】

氣苦勞と多忙な一日

秋尾編輯局長　皇軍は南に北に赫々たる武勳を樹てられ大東亞戰爭の戰局は微動だにするものではありません、さきに山本司令長官の崇高壯烈の戰死あり、又アツツ島に於ける鬼神を哭かしむる絶對の皇軍魂の發揮があつて必ずや皆さん若い女性の心奥を深く深く衝き感激があつたに違ひありません、この感激と敵愾心とは又銃後の職域に於て何らかの形で發揮されなければなりません、今日お集りの皆さん方は夫々職業を持ち日々ご奉公の心を直ちに發揮出來る恵まれた立場にあると申すことが出來ます、學窓を出られてこゝに數ケ月、その溌剌颯爽たる儀態を誇つていたゞき後に續く者への言葉としたく思ふのであります、そこでこの會の司會を西岡さんにお願ひすることに致しましたので、お母さんにでも話す心持で打ちとけて頂つていたゞきます

西岡夫人　では司會者として出席の皆さん方の現在の御仕事の有りの儘をお聞かせ願ひませう

森川　私總督府の企畫室に勤めてゐます、資料を集めることが主な仕事でして鮮内各地の經濟、農業、人口、港灣に關係したものなど百般に亘つてその調査や統計を纏めてゐますが、この爲には夫々係の方が道廳へ出張して集めたもので私共が統計を作る事になつてゐます　企畫室に第一高女出身者が四名もゐるので心强く思ひます、仕事は地味ですが勉强になります、修養方面では雜誌『厚生』日本の輪讀會があつたり醫專の弘川博士に就て毎週一回榮養學を學んだり致してゐます

二階堂　朝鮮運送の人事課總務部の仕事で文書の發信を主に傳票の整理もお手傳ひします、朝は八時半から午後五時半までの勤務で男子に交つて多忙な一日ですが母校の先生方の激勵の言葉を唯一の賴りに日々努力してゐます

西川　東亞貿易の總務課調査係でやはり文書の發信が主な仕事でございます、朝は八時出勤ですが學校時代と違つて朝禮の無いのが淋しいと思ひます

渡邊　私三中井の東亞旅行社にゐますがお客樣に應待しますのと出札を扱つてゐますが他の會社と違つて直接お客樣方と接觸しますので相當氣苦勞もありますがよい修練道場と思つてゐます

安山　和信の經理部で主に計算を致しますが、食堂の帳簿を附けたり賣座買ひの賬買券を集計したり仕事は色々で氣も使ひますが興味もあります

大原　私は安田銀行支店で當座の預金を扱つてゐましてお客の振込んだものを勘定帳に記入する仕事で仲々責任重く緊張させられます

金田　高瀨合名で綿布關係の配給についてお手傳ひさせて戴いてゐます、綿絲綿布が夫々に指定されて適切に配給される仕事で仲々複雜で緻密を要します

就職した日の感激

西岡夫人　皆さんの職場に於けるお仕事はよく分りました、先頃秋尾さんのお店にも御座いましたが銃後に於ける皆樣方の實務は益々重大さを加へて參りました山本精神を繼ぎアツツ島魂を生かすことは口先ばかりでなく今こそ敢然と日常生活に生かし、身も魂も打込んでの御奉公が必要かと存じます

私共の娘も學校に參つてゐますが戰爭に勝拔く爲には今後は女もどし〳〵職場に進出せねばと話合ひ皆とは除程違つた事情にあることが痛感させられます、それで先づ最初に皆樣方が職場にお立ちになるまでには色々と決心や事情もお有りのことゝ存じますがその動機に就てお話下さい

又父母、兄姉などがどんな風に理解を持たれてゐたか、贊成か不贊成か、收入の使途等に就てもついでにお話し願へればよろしいんですが

森川　私は昨年の十二月からですが時局がこんなですから少しでも自分の働きが國の爲に役立てばと願つてゐましたし父へ相談しますと早速よろしいとの返事に喜び勇んで就職した次第です

二階堂　私も同樣でして學校で校長先生から人手不足の折だから出來ればどしどし職場へ進出するやうとのお話もありましたし私自身も職業戰線で實務を通じ勤勞の喜びを味ひたいと豫々考へてゐましたので就職を志望致しました

西川　女子實業は就職者は比較的に多い學校で先生も勸めて呉れましたし家庭では私自身進んでお願ひして無事就職の決つた時はほんとに嬉しうございました

渡邊　私はウント忙がしい思ひをして働ける處をと思ひ現在の處に勤めさせて戴いてゐますがお店で直接多くの人に接する機會を得て色々勉强になると思つてゐます

安山　個人的に生活の足しにすると云ふより何か社會的な奉仕に役立ちたいと云ふ大きな念願は持つてゐました、今の仕事でも結局は社會大衆のお役を果してゐるといふ氣持で眞劍ですが將來もつと〳〵役立つやうにと心掛けてゐます

大原　ぶら〳〵遊んでゐる人をよく見掛けますがあれは一番よくないことだと在學中思つてゐましたしこんな非常時には家庭にゐるより職場に進出して……と當時家庭の反對も大分あつたのですが敢然と就職したわけです、今では兩親共に理解して戴いて逆にしつかりやれと激勵を受けたわけです

金田　私は何故か社會に出れば商業を選ぶべきだといふ漠然とした考へを持つてゐましたがとにかく學校を出れば働かねばならぬといふ理窟でなしに何か覺悟は出來てゐました

西岡夫人　ほんとに皆さんお若い方々は昔と違つて夫々にしつかりした思想をお持ちになりそれを實行に移されてゐる點感心の他ありません、昔は女性が職業戰線へ立つといへば隨分輕蔑もされ非難もされたものですが今は時代が全然變つて參りました、皆さんが時局の重大性をよく認識して國家目的に副つた立派なお考への下に夫々職場に立たれておいでのことほんとに有難うございます

貰つて感謝初給料

西岡夫人　それから皆さん最初の給料を戴いた御感想は如何でございましたでせう、又そのお使ひ途など…

西川　私何だか他人樣のお金を只で戴いた樣な感じで身に付きませんでした、併しその底からしみ〴〵と感激と感謝の情がこみ上げて參りました

安山　遊んでばかりゐた樣な思ひで一月過して初の給料を戴きました時には全く相濟まぬ感じでいつぱいでした

二階堂　さうですね、全くヘンな氣持とでもいひませうかそわ〳〵して落着かず改めてそつくり國防獻金致しました

西岡夫人　當時新聞で拜見致しまして、ほんたうに御立派なお心掛けに感心致しました

西川　年端も行かぬ私如きにと思へば有難さで胸が熱くなる思ひで早速靈休みに近くの伯母樣にお見せして退けてから改めて神棚に捧げ父母や御先祖樣に對し感謝のお祈りを捧げました

渡邊　私もこんなに戴いていゝのか知らと感激し父が居たらどんなに喜んで戴けるかしらと淚ぐましくなつた當時が忘れられません

甘えさせない職場

本社側　みなさんのお覺悟の程に感心させられました、一體一つの學校からどの位就職されたでせうかね

森川　私の方は五十名位

安山　卅名位だつたと思ひます……

西岡夫人　生徒の娘さんも今年は一番就職者が多かつたさうで御座いませんか、ほんとに結構ですのね

森川　內地人家庭の相當な家の娘さんでも今はどん〳〵就職してゐるやうです

西岡夫人　皆さんが學窓で抱いてゐられた理想と社會の實際に就ては相當な開きがお在りだと思ふんですが、案外に樂しいとか或は幻滅を感じたとか、その邊のことを率直にお話し下さいませんか

大原　學校は懷しい―そんな想ひに浸ることもありますが決戰下の女性として甘い感傷などは許されません、型に嵌つた學校生活からポンと社會に突出されてみると指導者を失つた賴りなさは御座いますが、それだけに鍛へられてゆくんぢやないでせうか、識らず識らずの中に逞ましく鍛へらゝ準備は立派に錬成の素地だと存じます

本社側　辛い……と感じた事もおありでせうね

大原　最初銀行に入つた當時傳票集めを命ぜられたのですが廣い各課の間を駈け巡つて引つ切りなしに傳票を集めねばなりません、間誤ついたり遲くなるとベルが鳴らされます、あのベルの音がとつても氣になつて怖がつたものです（笑聲）でも一枚の傳票がどんなに大事なものかゞ次第に判るにつれ羞恥や恐怖は跡かたもなく消え仕事にも身が入りますしどん〳〵捗るやうになりました

森川　そんな點私など勤め先や仕事の關係から非常に惠まれ、仕事がみな樂しいので悲しい思ひはせずに濟みました

二階堂　學校で考へてゐた社會は何となく恐いもののやうで心配でなりませんでしたが、實際に職場に入つてみると案外に樂であると思ひました、この事は皆さん同感だと存じますし後から就職される方々の爲にも力强く呼び掛けたいと存じます

森川　學校では至れり盡せりの面倒が見て貰へますし、むしろ甘え過ぎた形ですが實社會では一々が逆に批判の的となるのでこの點氣づかれしますね

大原　最初はうつかり學校時代の口癖が出て上役の人を〝先生〟と呼んで笑はれましたよ（笑聲）色々苦勞もありますが、一人前の人格を認めて戴くといふ有難さは身に沁みて嬉しく急に大人になつた感じです

【出席者】司會西岡照枝夫人、總督府企畫室森川好子孃（京城第一高女出身）朝鮮運送二階堂一枝孃（京城第二高女出身）東亞貿易西川秀子孃（京城女實出身）三中井東亞旅行社渡邊孝子孃（龍谷高女出身）和信經理部安山京子孃（京畿高女出身）安田銀行大原□□孃（淑明高女出身）高瀨合名金田博子孃（京城女商出身）【本社側】秋尾編輯局長、德社會部長、香川記者

渡邊　私など何しろ朝から晩まで多人數を相手ですから切符一枚うつかり間違へると大變な損をする結果になりますので氣苦勞も大へんなものです

〝生かせ〟山本精神、アツツ魂

西岡夫人　卒業お貰ひになるお手當は皆さんそれ〴〵に生かして有効な使ひ途をたてゝおいでの事と存じますが、貯金なさるとか家事へ振向けなさるとか、修養や趣味の費用にお充てなさるとかその邊をお聞かせ願へませんか

渡邊　私は父を亡くして姉二人も職業をもつなどの關係から家庭の費用に充てゝゐますが一部は貯金と書物代に割きます

森川　お茶やお習字の月謝とお小遣ひを除いた卅圓位は貯金して戴いてゐます

金田　夜間洋裁に參ります、月謝と別に五圓を使ひまして殘りは母が嫁入り貯金にして下さいます

西川　私は伯母に廿五圓の下宿料を支拂ひお花の月謝國債組などへの支出金の他は金融組合へ預金してゐます

西岡夫人　皆さんお働きの所得を夫々に有意義にお使ひなさる眞劍なお氣持、今の純粹なお氣持を何時までもお續け下さいまし、近くボーナス等も出る事と存じます、家事の爲に或は結婚の費用に備へて充分有意義にお使ひなさることを希望致します

×

西岡夫人　山本元帥の尊い御戰死それからアツツ島に玉碎なさつた二千の忠魂については新聞やラジオで聞かされましたことゝ思ひますが、〝大いなる戰死〟皆さんも御同樣に感ぜられた事と存じますが、それに職場にある立場から皆さんには一層强い感激があつた事と存じます、それをどんな風に生かして行くかに就ておきかせて戴きたいのです

大原　自分の職域第一、そんなに感じてもつと〳〵眞劍に働いて國家へお報へしたい、それはかりを念じてゐます、職場では早くから入つてゐられる女性が親切に御指導下さいますので感謝してゐます、あの感激以來男性の方がとくにコツ〳〵とお働きになる事は驚くばかりです、夜遲く十二時近くまで努力される姿には全く頭が下ります

二階堂　〝率先躬行〟これあるのみと存じ、人の分まで二倍働く考へです、仕事に眞劍になつて仕事に引摺られるのでなく仕事を引摺つて行きたい、さう思つて努めてゐます、卅分前には出勤してみんなの机上の整理など實行してゐます、また毎週火曜日には天理教會の道場で薙刀の講習を受け裂帛の氣合に非常時女性の體位と健全な氣風とを養つてゐます

森川　あの感激の報道がありました時友人みんなシーンと水を打つた樣に默しました、悲しみといふより偉大なあの目に見えない力に打たれたためでした、それから初めてみんな泣けました、以來毎週月曜日の教練も怠らず近くは總督閣下の視閲をも受けることになつてゐます

金田　男女混合で職場にある現在の立場から男子の方の言葉遣ひには神經を使つてほしいと思ひます、それから女子の席といつたものも欲しいのです

安山　働いてみて分つた事ですが外見ぼやつとした男子の方で案外良く働く人がありその反對の方などもあります

西岡夫人　みなさん、その邊にお目が肥えられた事も職場にあるお蔭で大きな成長でございます、半島にも徴兵制度や海軍志願兵制度が實施をみますので皆さん若い女性の今後に負荷される責務も愈々重大です、御健闘をお祈りします、ではこの邊で閉會致します

寫眞＝（上）働く女事務員（中）本府企畫班の教練（下）生花錬成

ラジオ　14日

朝　六・三〇武人と和歌（二）愛國詩（錄音）松田武夫▲九・三〇（城）農民の勞苦に應へて（錄音）傳和女塾長永河仁德▲一一・〇〇國民學校放送『二年生の時間』綴方發表〝遠足〟

晝　正午時報（城）默禱▲〇・三〇合唱日本放送合唱團ピアノ獨奏朝倉爾子

夜　▲六・〇〇少國民の時間シンブンビルマの少年宮口精二▲七・三〇國民合唱たみわれ指導奥田良三合唱日本勸業銀行合唱團伴奏東京放送管絃樂團▲八・〇〇浪花節荒木又右衞門松風軒榮楽▲樂短篇劇ふるさとの母…佐子他▲九・〇〇（城）放送劇（鮮語）〝人情〟京城放送管絃樂團

新刊紹介

▲歐洲戰と青年（濱田常二良著）著者は本書において、現に死闘しつゝある獨伊、米英ソの實相を明かにし、戰爭の本質問題を究明して歐洲各國の青年が如何に戰爭に寄與しつゝ祖國と民族の現在及び將來を守つてゐるかをつぶさに觀察してあつて、大戰下の日本青年にとつてもよき參考となならう（B六判、二七六頁、二圓、東京小石川・小日向台町一ノ四一潮文閣）

大いなる祭【159】

中野實（作）　三芳悌吉（繪）

復讐（五）

張三傑は、その朝、早く眼がさめた。昨日やつと杭州から着いたばかりで、長途の旅の、それも險難な淸鄕工作の網をくぐり拔け、綿のやうにつかれた身體をやすめる間もなく、もと共同租界にあつた仲間の隱れ家を訪ねて行つたが大東亞戰爭後の上海は、今かうして城內の木賃宿に泊つてゐてさへ、なんとなく身邊の危險を感ずるくらゐ、殆ど根絶やしに一味の者はちり〴〵ばら〳〵になつてしまつて、一人置いてけぼりにされたやうな不安を感じさせられてゐるのだつた。

それでもやうやく仲間との連絡がつきさうなので、外が明るくなると、行商人の群に交つて、共同租界へ潜入するために、すぐ宿を出た。

すつかり黄包車の俥夫に化けて蘇州路を河沿ひに、時々、共同租界へ行きさうな客に聲をかけながら、丁度、四川路橋の袂にさしかゝつた時だつた。

『張さんぢやあねえか』

ふいに、自分の名を呼ばれて、張はギクリとしたが、さあらぬ體をよそほひながら、ふり向きもせず行かうとすると、

『おい、心配することはねえよ。俺だよ』

と、ニタニタ笑ひながら近づいて來た大道の果物賣りがあつた。

『あ、陳……』

思はず口走る張の面前へ、陳はちよつと四邊を憚るやうに鈍びたナイフで白桃をむきながら近づき

『まあ、一服して行つたらどうだね』

と、意味あり氣な目付をして聲をかけた。張は逡巡の色を見せながら、

『急ぐんだ。また會はう』

『いゝぢやあねえか。なにも官憲來だ。お前を見かけたからといつて、誰にうつたへるといふんぢやあねえよ。まあ、久しぶりだ。一服して行つたらどうだい。さ、これでも一つたべたらどうだね』

ぐさりと刃を入れた白桃の一切れを張の前につき出しながら、わざと調子をひくめて、

『氣をつけねえと危ねえよ。今日向ふは非常警戒だ』

『え、非常警戒……』

『さうよ、だから悪いことはいはねえから、まあ、こゝで一休みして行きねえなつてことよ』

さう云はれゝば、橋向うに何か人だかりをしてゐるやうでもある。と云つて、臆病別れをした張が、陳の前に氣を許す風もなく、

『いや、急ぐから』

と、あいまいに言を濁して逃げようとするのを、はやくも張の腕を見てとつた陳は、

『いやに他人行儀ぢやあねえか』

『さういふわけぢやあねえが…』

『まあ、おいらを信用しなきやあそれでいゝ。行くなら勝手だが氣をつけなよ。向うから來たのはあれは、たしか南京政府の私服刑事だぜ』

『え?』

陳が顎でしやくつて見せた方をふりかへると、どうやらそれらしい人物が、こつちへ向つて歩いてくる。

『な、悪いことは云はねえから、この白桃でも食ひながら、奴さんがあつちへ行くまで白ばつくれてゐるがいゝよ』

張はあわてゝ、猫のやうに身を丸め、路上に屈みこんだ。

日本放送協會編　國民合唱　第五輯
放送でお馴染の必勝の歌アリューシャンの勇士外四曲　價一五錢　送四錢
既刊　國民合唱（一、二、三、四輯）價各一五錢　送四錢
近刊　放送協會教養部長　西本三十二著　ラジオ新書　放送教育の諸問題
小林　元著　同　教團の課題
テレビジョン發達史　實用と軍事兩方面に用途の廣いテレビジョン放送の、出現から今日までの發達の跡を探求した興味ある著作である。B6判　價一圓二〇錢　送二五錢
發行所　東京市芝區田村町一　日本放送出版協會　振替東京四九七〇一番

京日案內
案內料金（前金）
種別	一件一回税込
一號型（三行）	金參円參拾錢
二號型（五行）	金五円五拾錢
三號型（十行）	金拾壹円
求職一號型	金壹円六拾五錢
姓名在社料毎回壹円拾錢增シ
午前九時より午後五時まで廣告部へ御問合せの事

一號型（三行）
家かさりたし　御一報乞ふ　本局七四五四番
求職　文字十八歳女子　事務員
洋裝　婦人子供服　京城府
仲居　入用
賣家
洋服
求職
素人下宿あり
二號型（五行）
賭付貸間を求む
守備募集
洋裁店
求貸事務所
賣家　但し仲介　龍山（4）三三一番
求妻
三號型（十行）
賭婦を求む
岩尾商店支店
女事務員採用
小林商事合資會社
社員採用
日本紙業株式會社京城支店
男子帳場入用
味樂本店
女子事務員採用
大阪鋼材支店
荷造と運搬資材完備
紀新組

京城府瑞麟町百十一　白内科　醫學博士白川基昊　X光線入院室完備　電光三四八九番

京城　都藥房淋藥　惡性の淋疾と婦人病がたつた四五日間の内服にて完治する獨特秘藥　價一圓八十錢・二圓四十錢　京城府　合資會社都藥房

ブルターミシン　在庫豊富　地方特約店募集　大新ミシン商工社　電本四五五二番　京城府南大門通五丁目（京城驛前）

內科　醫學博士望月寛雄　元町一丁目（十字路）電話龍山三一一四番

耳鼻咽喉科　醫學博士　韓基澤　京城和信裏　電光③671

入院室完備　金思馴内科　電話光二一三九番

引越荷物　運送　専門ノ丸安組へ　6532山電

包莖手術・血液檢査　花柳病専門　岩本醫院

性病　醫學博士高峰淑　（西大門警察署前）

李迎桂齒科　京城鍾路六丁目（東大門內）

會社設立經理決算事務　豊田計理事務所

國策的石鹸代用品　洗濯原液　總販賣元　大阪日産製品　京城府　高島藥局　新興婦人商會　代理店募集

貸衣裳　婚禮用一式　其他一切

京日案內ノ御用命ハ　電話本局八五六二番　京日案內廣告社

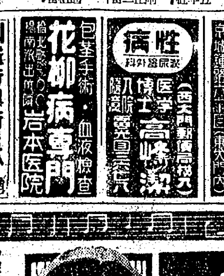
結婚調査　迅速確實　秘密嚴守　商業興信所

頭をよくせよ　學校で成績をよくしたい人へ　昭和學會

ミシン　レオリミ　品質の良い　國産優秀品　（現品ハ全國有名店ニ有）　萬稔ミシン商會　京城府大門通一丁目九九　電話本局4011

月やく

城寶　結成二周年紀念　城寶樂劇隊　京風公演
寶塚歌劇團　三橋蓮子振付　ブンヤンカ　豊穰歌　四場
寶塚・東寶の東信一演出
歌劇　北京　十五景
ジャワ島脱出　一幕
（入替ナシ）
十七日ヨリ晝夜連續二回
京城寶塚劇場



メタリコン（金屬熔射）
シリンダーブロック　シリンダーヘッド　龜裂・磨耗・破損
クランクシヤフト　各軸シヤフト　肉盛・原寸・再生
輕金屬合金の破損磨耗修理加工
防錆・耐酸・耐熱・特種鍍金・加工
日本メタリコン工業所總代理店
朝鮮メタリコン工業所
京城府本町五ノ二　電話東局二五四一番

ぜんそく根切り藥　無料進呈　藥王園　販賣所　聽松閣

痛頭つねぜかにラミヤマ　キニーネ主藥の　ピリナキシ　鶴大堂

昭和十八年　夏場所　前半戰　必勝敢闘篇　只今上映中
むすめ
評判作！　面白いキリピト
若草劇場　明治座